

平成28年度

第五次総合計画 アウトカム別指標

実績報告書

館 林 市

目 次

	ページ
はじめに	1
I より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち	2～7
II 思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち	8～13
III 心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち	14～16
IV 子どもたちが健やかに成長できるまち	17～18
V 学ぶよろこびと豊かな心を育むまち	19～21
VI 便利で快適な住みやすいまち	22～27
VII 出会いと交流のある元気で活力のあるまち	28～34
VIII まちづくりのしくみが整い発展できるまち	35～38
一覽	39～43

はじめに

1 目的

この指標の実績調査は、第五次総合計画において、各施策目的に設定した全指標の実績を把握し、今後の総合計画を推進していくうえで、目標にするためのものです。

2 結果

これまでに報告された実績を取りまとめたほか、平成27年度の結果には、各課からの報告実績を集計したものを掲載しました。

基準値からの目標の方向性に対する結果は表のとおりとなります。

■指標達成率：69.7%

内 訳	指 標 数	
○アウトカム指標		
目標の方向性に概ね合致している指標	38	
目標の方向性に合致していない指標	11	
○市民活動調査		
目標の方向性に概ね合致している指標	15	
目標の方向性に合致していない指標	12	
○出典元となる統計調査等の集計年次でなかった指標		15
合 計	91	

※集計方法の変更により、当初の基準値との整合性が取れないものもあります。

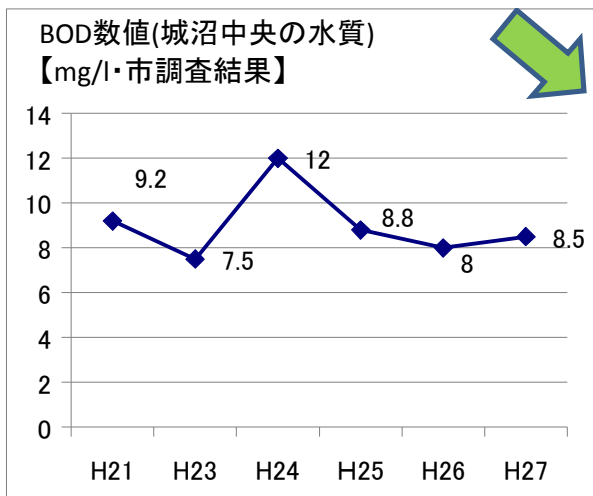
3 対応

目標の方向性に合致しなかった事業につきましては、施策の見直しを行う等の改善を行います。また、合致した事業につきましても、更なる改善に努めていきます。

第五次総合計画アウトカム別指標リスト 結果

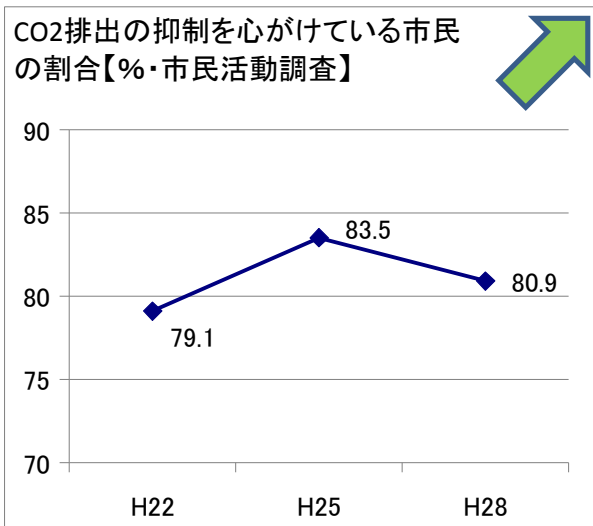
基本目的Ⅰ「より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち」

◆施策目的01「良好な環境のなかで、快適に暮らすことができるまちになる」

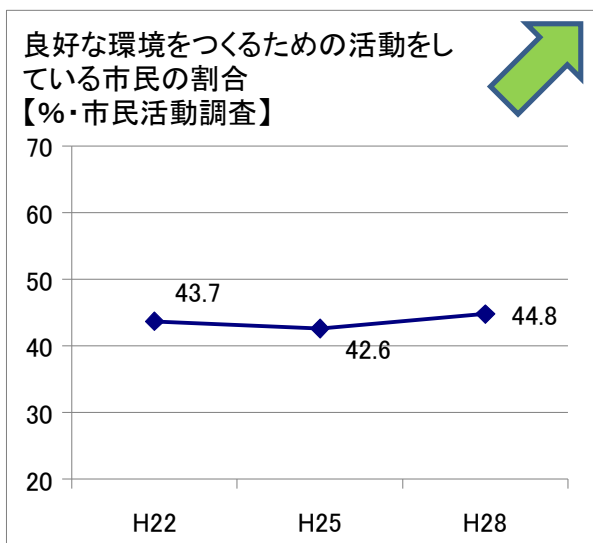


【担当】
地球環境課

【今後の対応等のコメント】
水質は天候等の影響により、数値が変動すると考えられる。引き続き、水質改善のため県と連携を図っていきたい。

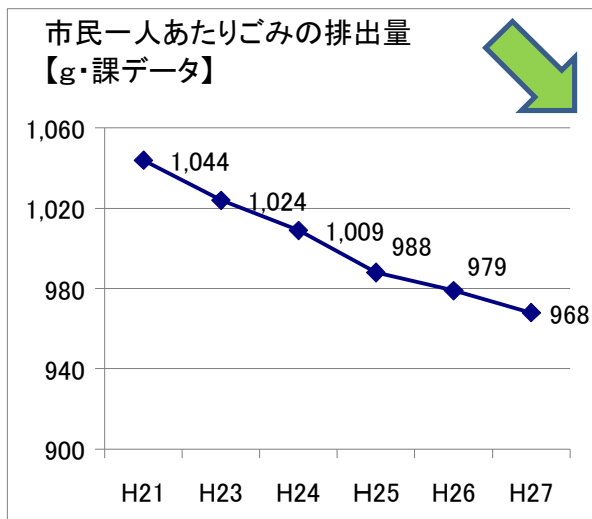


【市民活動調査結果】



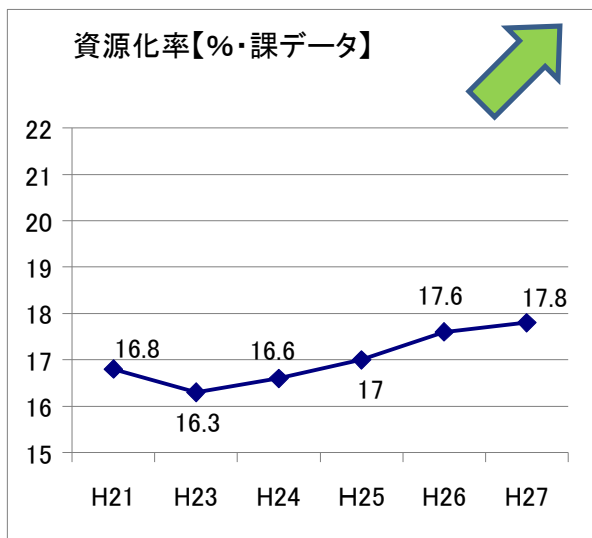
【市民活動調査結果】

◆施策目的02「ごみを減らし、資源を生かすまちになる」



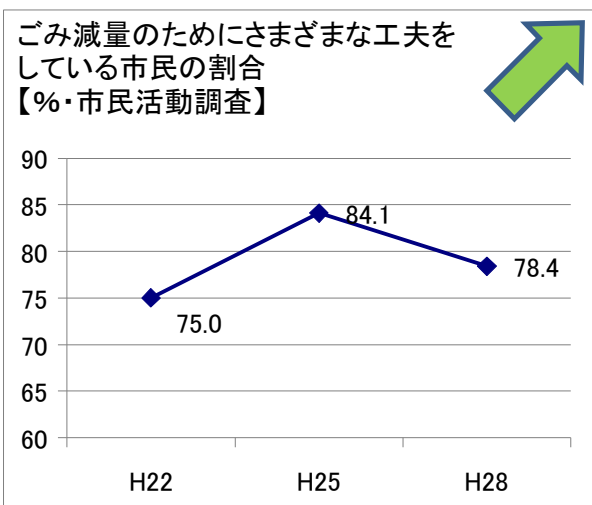
【担当】
資源対策課

【今後の対応等のコメント】
着実な減量化対策が推進され、基準値よりも大幅に数値は減少となっている。今後も減量化対策を講じていく。

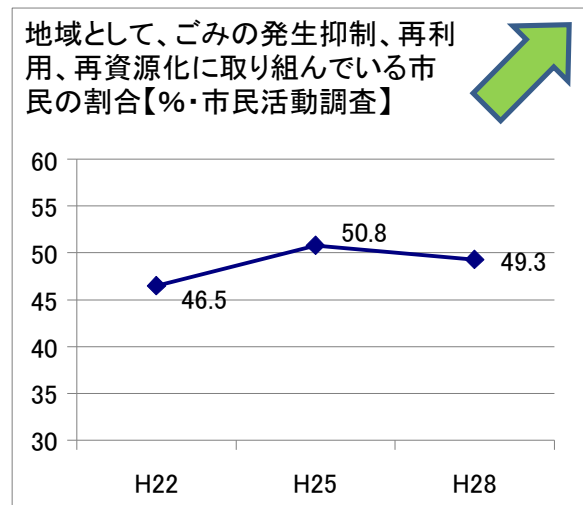


【担当】
資源対策課

【今後の対応等のコメント】
集団回収分を差し引いた数値で算出したことから、微増となっており、実績はそれを維持している。今後も分別指導を推進していく。

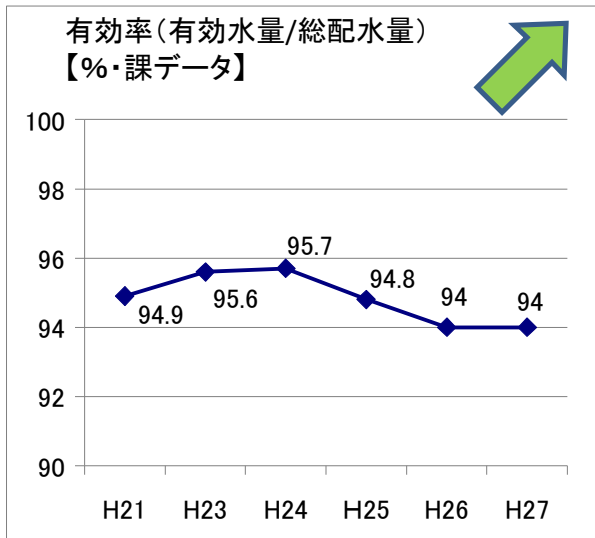


【市民活動調査結果】



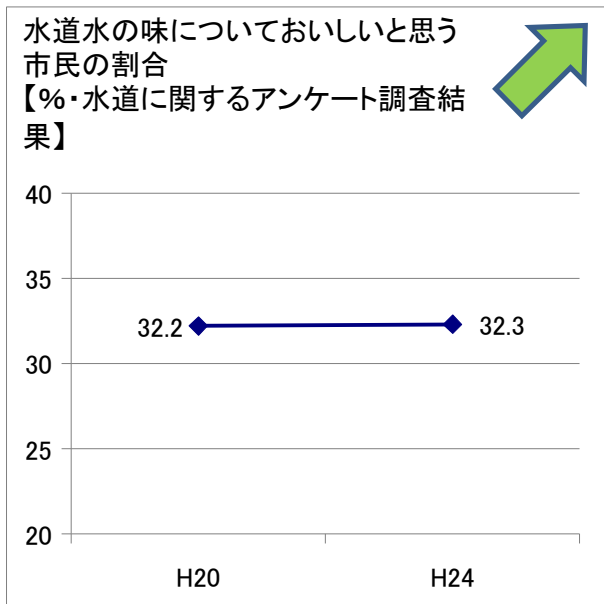
【市民活動調査結果】

◆施策目的03「安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる」



【担当】
群馬東部水道企業団

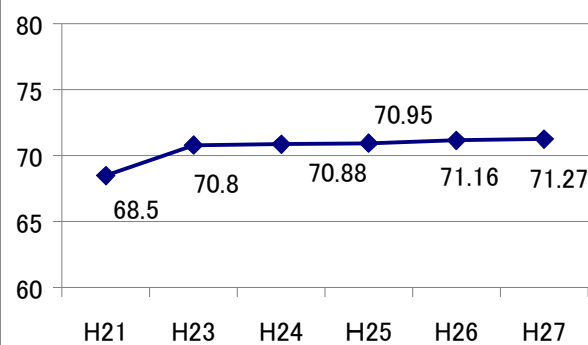
【今後の対応等のコメント】
老朽管の更新及び漏水調査を実施する。



【担当】
群馬東部水道企業団

◆施策目的04「災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる」

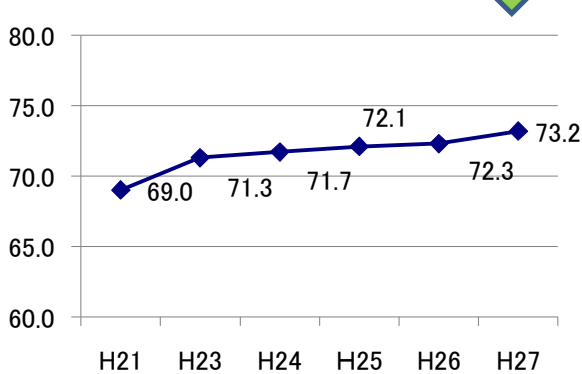
幹線排水路の整備率
【%・幹線排水路整備率一覧表(準用河川除く)】



【担当】
道路河川課

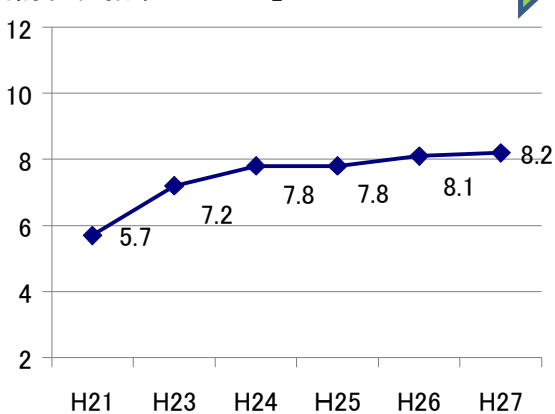
【今後の対応等のコメント】
岡野幹線排水路、宮田2号幹線排水路整備による。継続的な幹線排水路の整備に努める。

公共下水道雨水渠の整備率
【%・課データ】

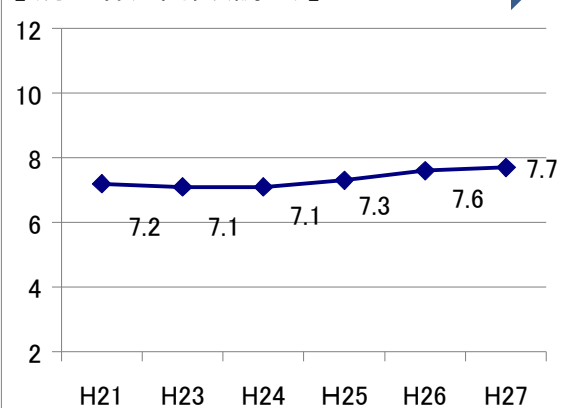


【担当】
下水道課

消防車の平均現着時間【(分/件)・消防組合指令室データ】



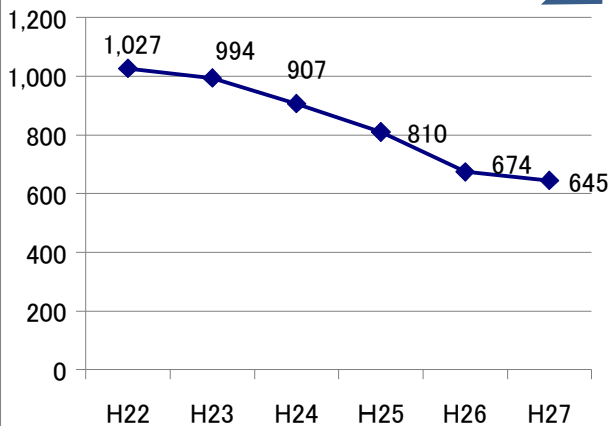
救急車の平均現着時間
【(分/件)・国表(調査)】



【担当】
館林地区消防組合

【今後の対応等のコメント】
・統計の集計方法をシステム上で変更した為
・指令台が更新され、覚知から指令(予告指令)までの時間が短縮し、隊員の出動準備も早めることが可能になり、日々の訓練や地理調査で出動準備と出動から現着までの活動が迅速になった。

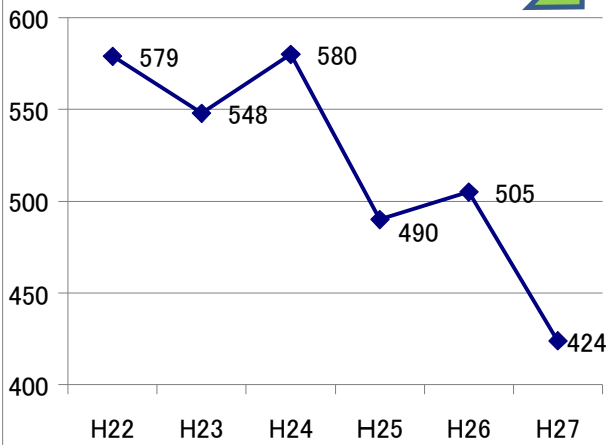
刑法犯認知件数【件・県民局別・市町村別刑法犯発生件数】



【担当】
安全安心課

【今後の対応等のコメント】
刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、振り込め詐欺等の特殊詐欺の被害が増加傾向にある。今後も関係機関と連携して啓発活動等を実施し、更なる減少を図る。

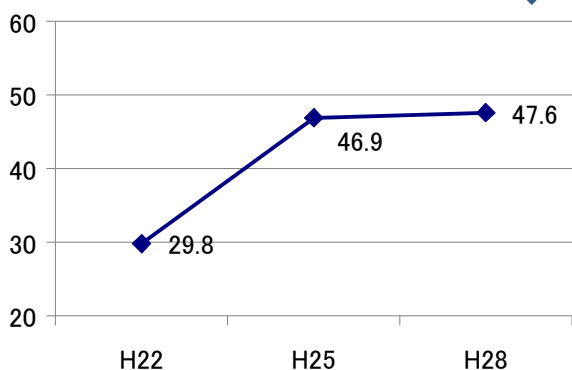
交通事故発生件数
【件・館林警察署】



【担当】
安全安心課

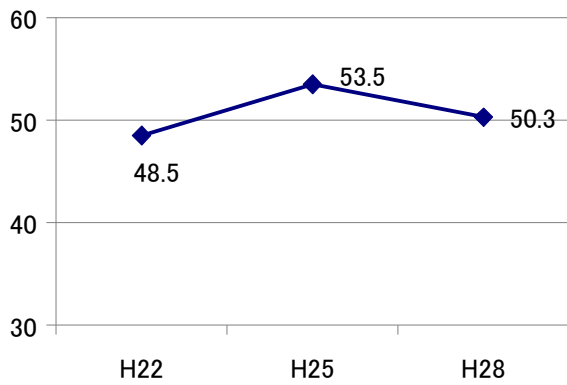
【今後の対応等のコメント】
事故件数は減少したが、死者数は増加した。今後も関係機関と連携した啓発事業の実施及び交通安全施設整備等により、交通事故抑止を図る。

災害に備えさまざまな準備をしている市民の割合【%・市民活動調査】



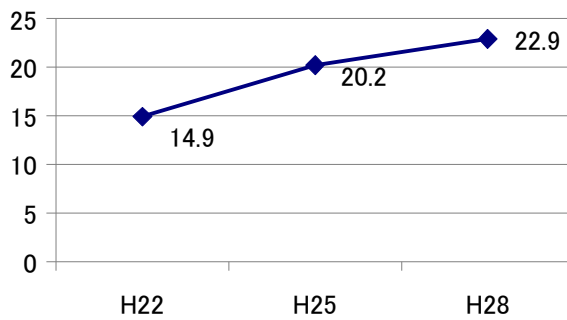
【市民活動調査結果】

ご近所の方たちと声かけをしている市民の割合【%・市民活動調査】



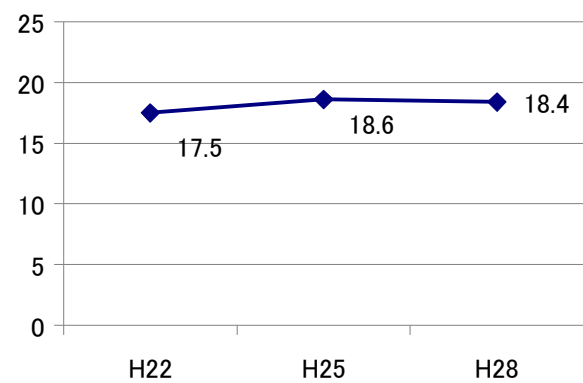
【市民活動調査結果】

自主防災組織などに参加している市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

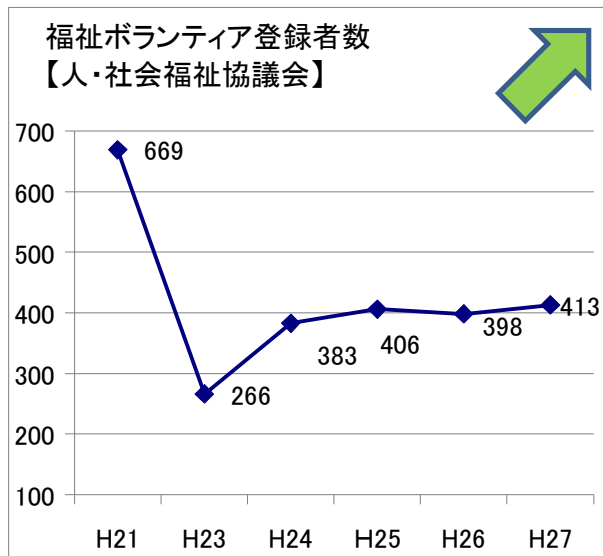
地域ぐるみで自主防犯活動などを行っている市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

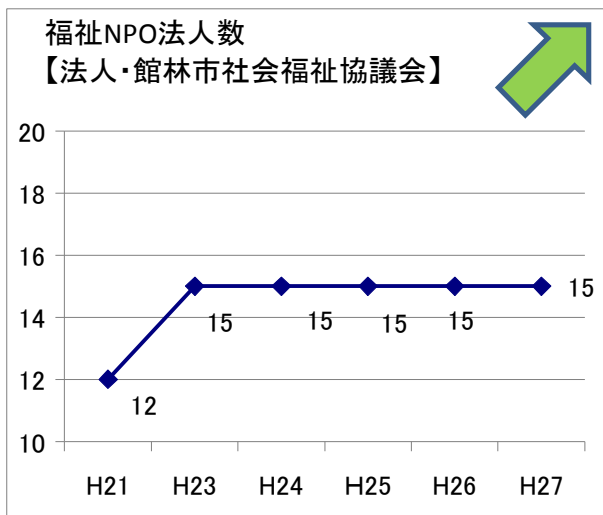
基本目的Ⅱ「思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち」

◆施策目的05「地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる」

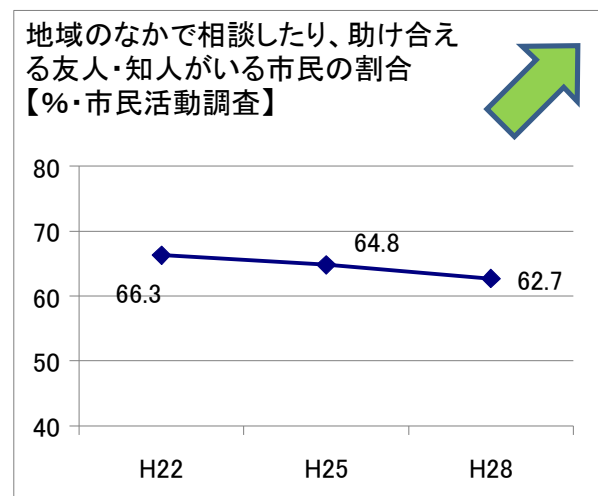


【担当】
社会福祉課

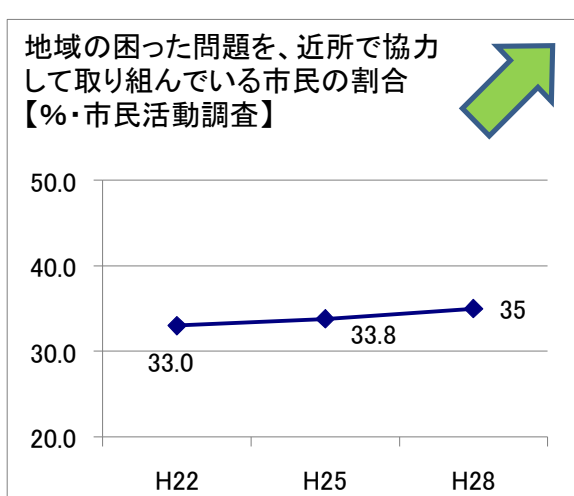
【今後の対応等のコメント】
ボランティア需給システム登録者数の増加。ボランティアサークル連絡会の若い会員が増えるよう、活動内容を周知し、普及の促進を図る。



【担当】
社会福祉課



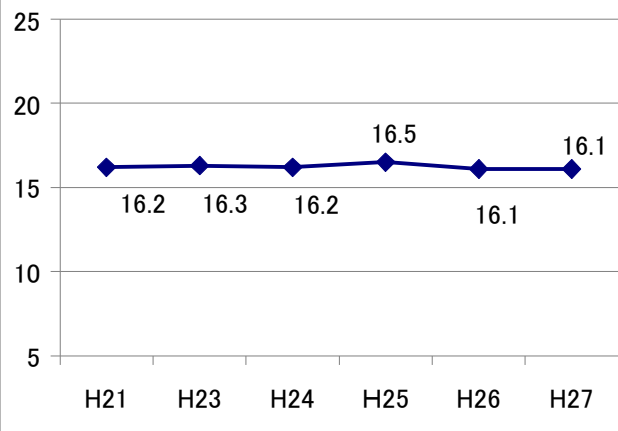
【市民活動調査結果】



【市民活動調査結果】

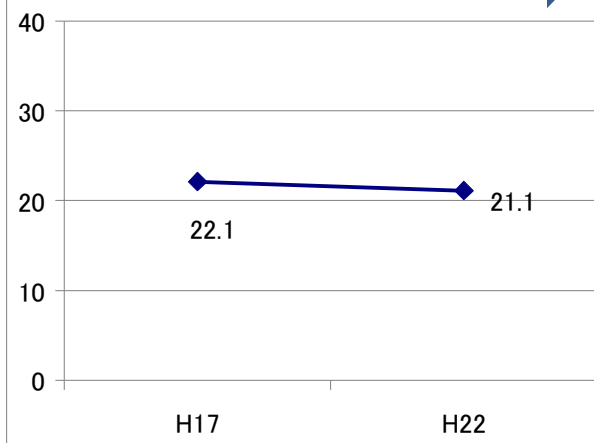
◆施策目的06「高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる」

高齢者に占める要介護認定者の割合
【%・H26.4.1住民基本台帳(65歳以上人口)】



【担当】
介護保険課

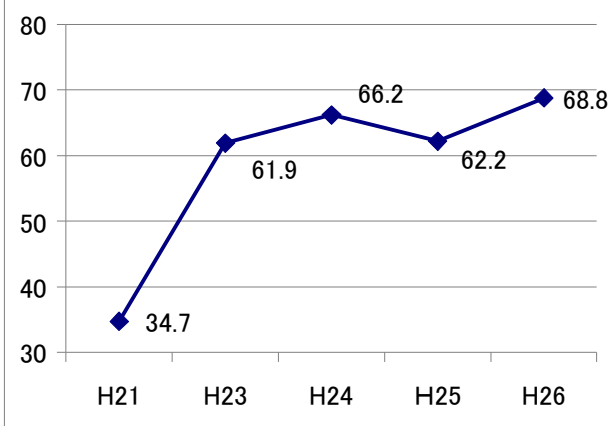
高齢者の就業割合
【%・国勢調査】



【担当】
高齢者支援課

【今後の対応等のコメント】
高齢者の自立を表す指標として就業割合を採用している。高齢者の社会参加についての適切な指標が国県市の統計の中でも国勢調査しか見当たらないが、平成27年度実績が出ていないため。

基本チェックリスト実施率(対65歳以上人口)【%・介護予防事業(地域支援事業)の実施状況に関する調査】



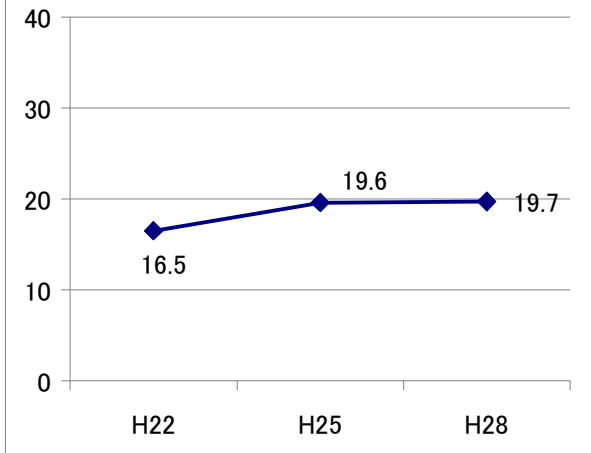
【担当】
高齢者支援課

【今後の対応等のコメント】
地域支援事業の事業内容改正により廃止。

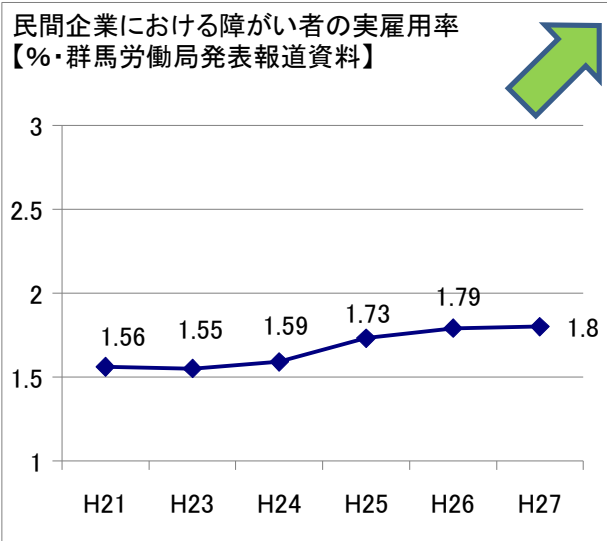
高齢者などが、住みなれたまちで、
いきいきと生活するために地域で支
えあう活動をしている市民の割合
【%・市民活動調査】



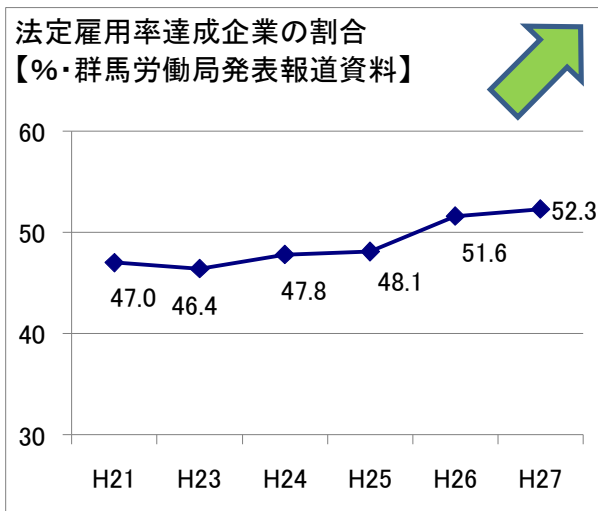
【市民活動調査結果】



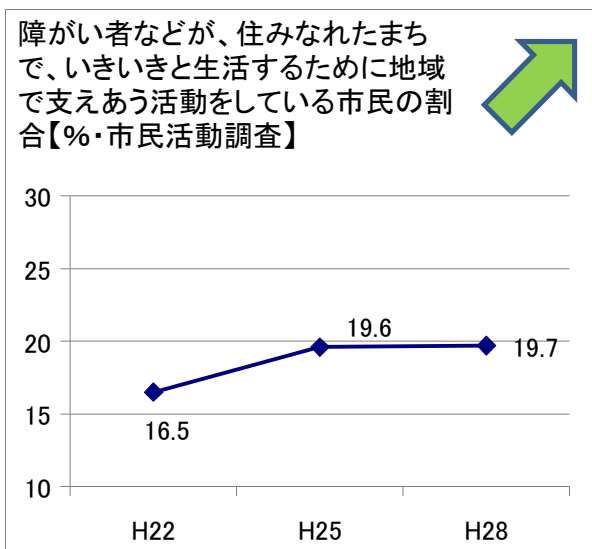
◆施策目的07「障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる」



【担当】
社会福祉課

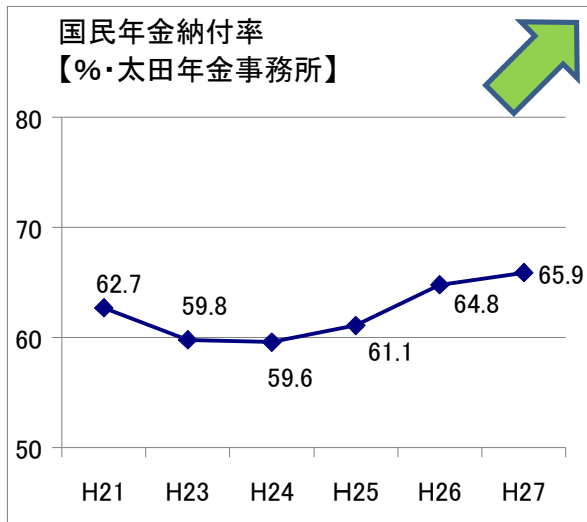


【担当】
社会福祉課



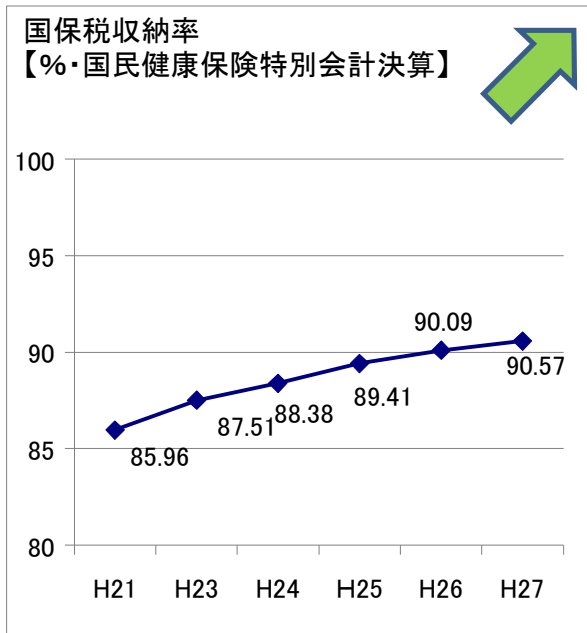
【市民活動調査結果】

◆施策目的08「互いに助けあい、安心して生活できるまちになる」



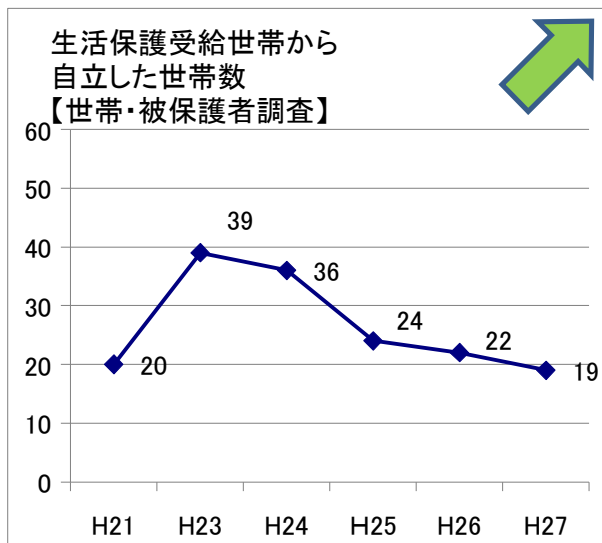
【担当】
保険年金課

【今後の対応等のコメント】
引き続き納付を促進する。



【担当】
保険年金課

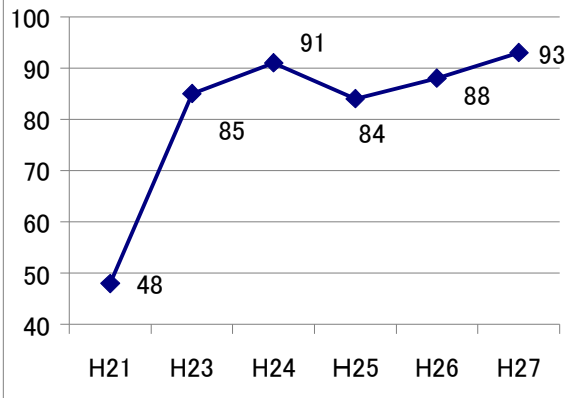
【今後の対応等のコメント】
新規発生滞納案件への早期着手・早期整理の徹底強化、適切な納税緩和措置の適用等により収納率を向上させた。今後も滞納整理を徹底していく。



【担当】
社会福祉課

【今後の対応等のコメント】
H21の生活保護から自立した主な内訳は、就労収入の増加が8世帯。H26では、生活保護から自立した22世帯中、6世帯増の14世帯が就労収入の増によるもの。今後も就労支援の実施と適正なケースワークの継続に努める。

児童扶養手当受給者のうち自立した受給者数【人・福祉行政報告例】

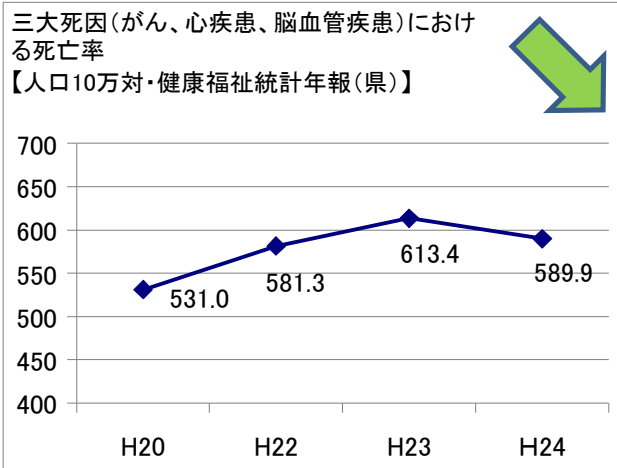


【担当】
こども福祉課

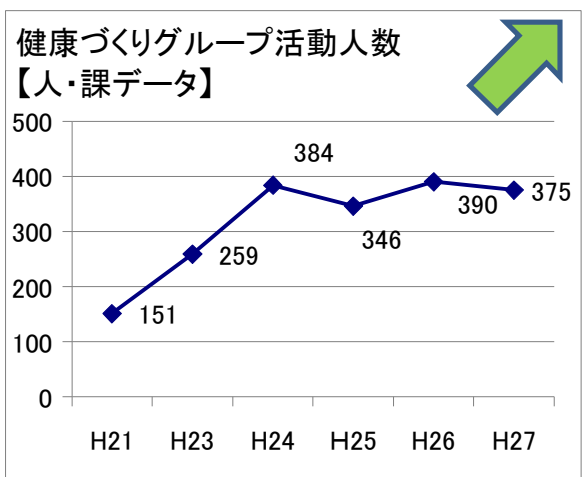
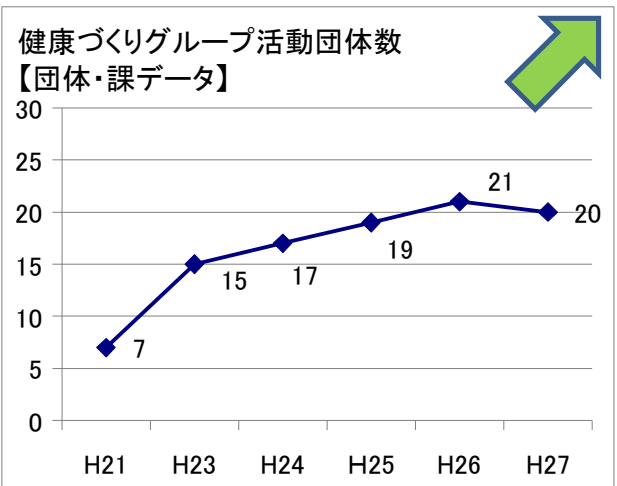
【今後の対応等のコメント】
児童扶養手当を受給するには所得制限があるが、その制限を超えた受給者が増えたと考えられる。
今後も、母子・父子家庭の対象者が資格を取得するために必要な給付金を交付するなどの支援で自立を促す。

基本目的Ⅲ「心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち」

◆施策目的09「地域全体で健康づくりに取り組むまちになる」



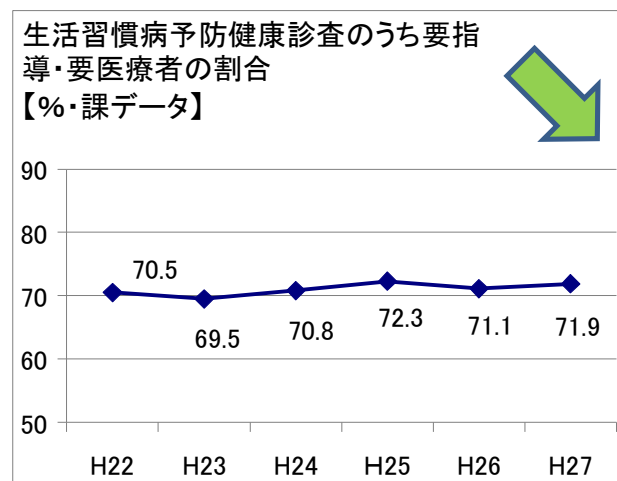
【担当】
健康推進課



【担当】
健康推進課

【今後の対応等のコメント】

活動を中止団体の影響で、前年度より団体数、人数が減っているが、健康教育修了者を既存の団体へ誘導するなど、今後も自主グループの育成支援に力を入れていきたい。

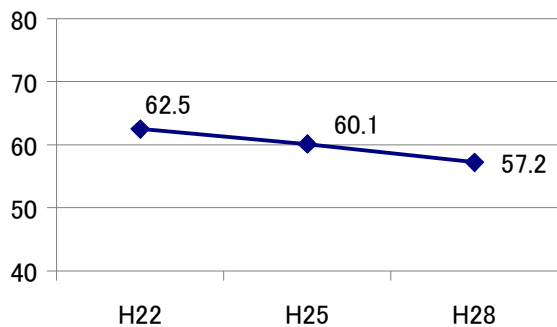


【担当】
健康推進課

【今後の対応等のコメント】

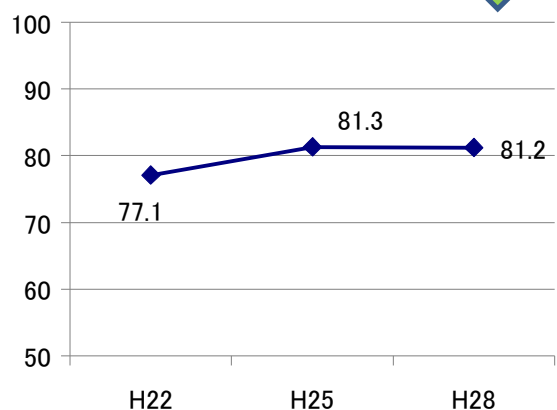
昨年度より、要医療者の割合が増加している。特に肝機能異常や貧血の割合が増加している。今後も保健指導を強化していきたい。

健康の維持や体を鍛えるために運動をしている市民の割合
【%・市民活動調査】



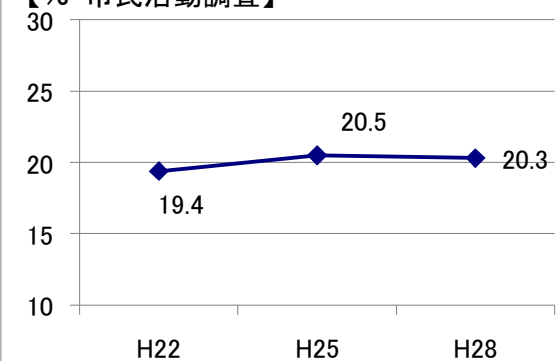
【市民活動調査結果】

定期的に健康診断を受けている市民の割合【%・市民活動調査】



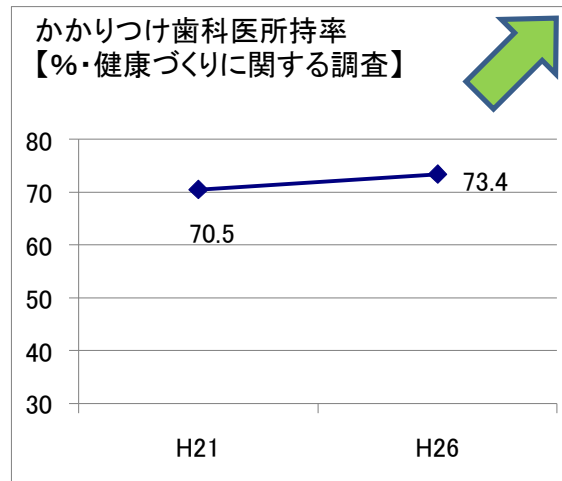
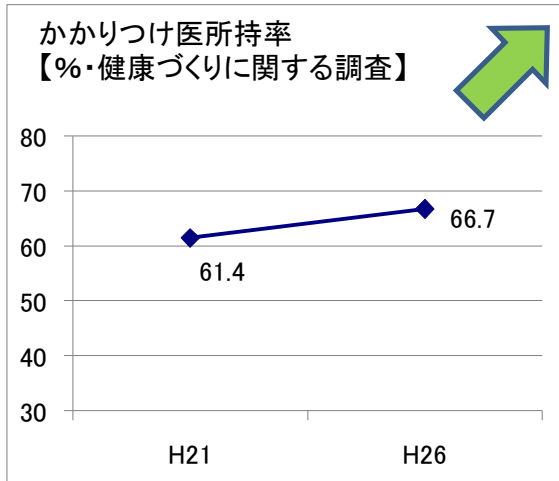
【市民活動調査結果】

心身ともに元気で暮らせるよう、地域の人々とともに健康づくり活動をしている市民の割合
【%・市民活動調査】



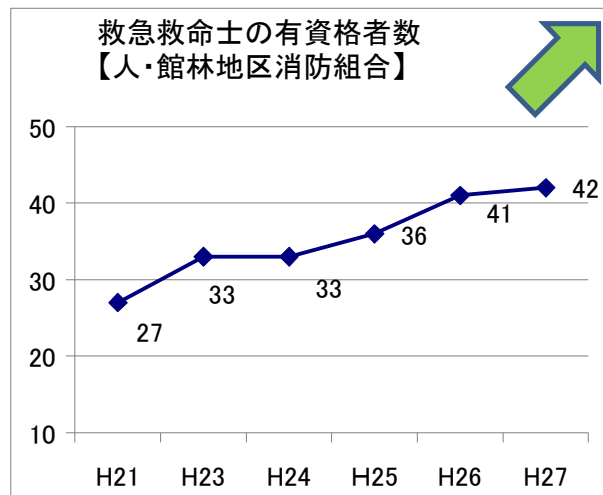
【市民活動調査結果】

◆施策目的10「適切な医療を受けることができるまちになる」



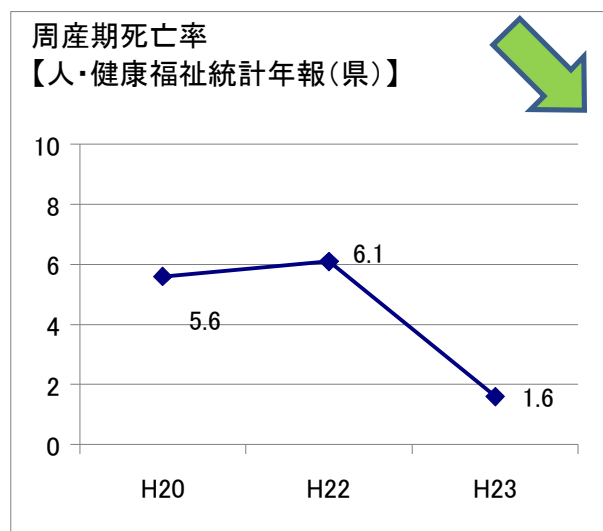
【担当】
健康推進課

【今後の対応等のコメント】 データ無し
市内の医療機関(医科・歯科)を掲載した「館林市お医者さんマップ」を転入時と母子保健手帳発行時に配付している。今後も地域で安心して医療サービスを受けられるよう啓発していきたい。



【担当】
館林地区消防組合

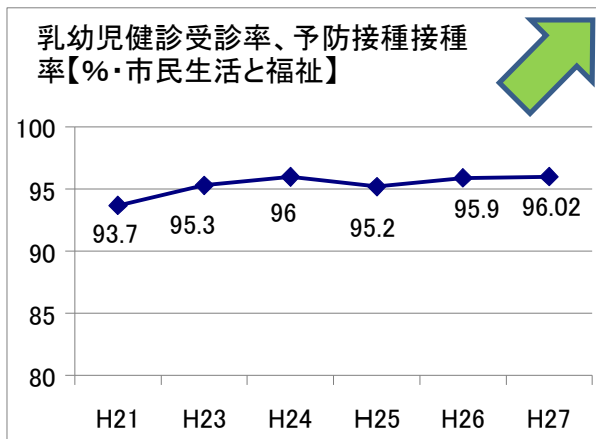
【今後の対応等のコメント】
今後も救急救命士の採用枠を設ける。



【担当】
健康推進課

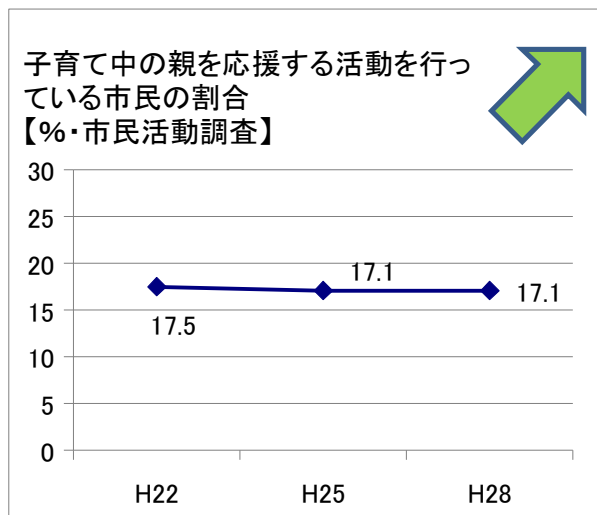
基本目的Ⅳ「子どもたちが健やかに成長できるまち」

◆施策目的11「子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる」

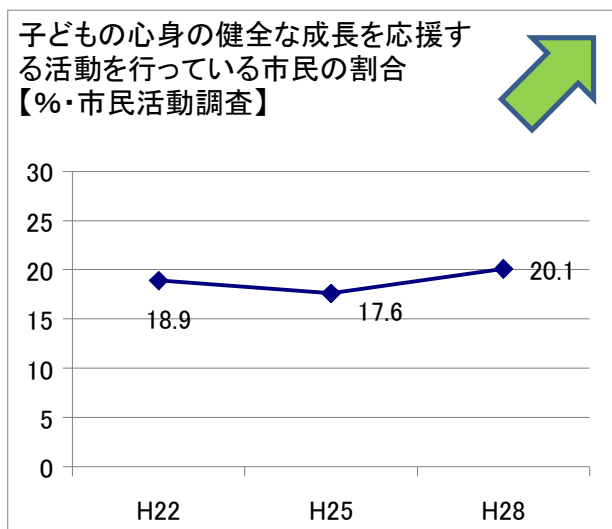


【担当】
健康推進課

【今後の対応等のコメント】
引き続き受診・接種勧奨に努める。



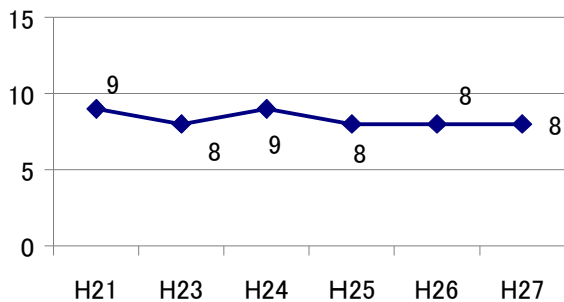
【市民活動調査結果】



【市民活動調査結果】

◆施策目的12「心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる」

標準学力テストで全国平均を上回る
小学校数(国語・算数2教科)6年
【校】

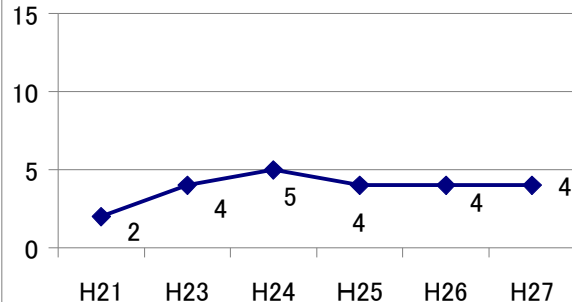


【担当】
学校教育課

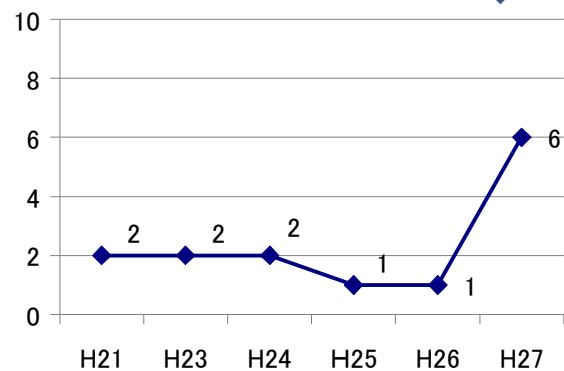
【今後の対応等のコメント】

平成27年度に実施したCRT、NRTの結果分析を踏まえ、学力向上対策員を中心に各教科部会等で検討して「学力向上に向けた提言」を作成した。各教科における「指導改善のポイント」に加え、学力向上対策員の「具体的な指導例」を記載して、授業改善に向けて活用している。

標準学力テストで全国平均を上回る
中学校数(国語、社会、数学、理科、
英語 5教科)2年生【校】



新体力テストで全国平均を上回る小
小学校数 5年生【校】

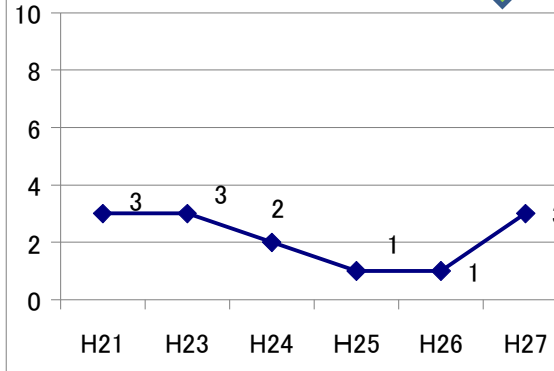


【担当】
学校教育課

【今後の対応等のコメント】

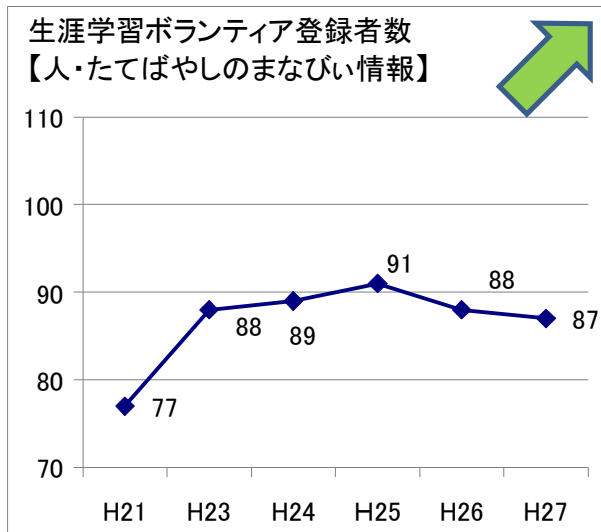
年2回の体力向上会議で、体力向上に向けた対策を話し合っており、体力向上会議では、落ちている種目の体力の向上について話し合っている。

新体力テストで全国平均を上回る
中学校数 2年生【校】

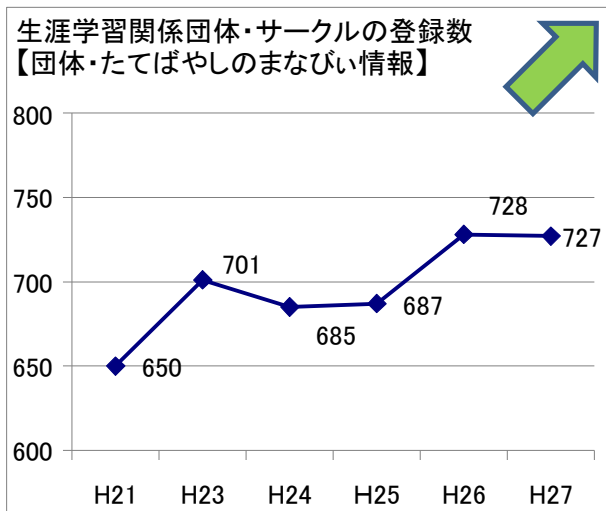


基本目的V「学ぶよろこびと豊かな心を育むまち」

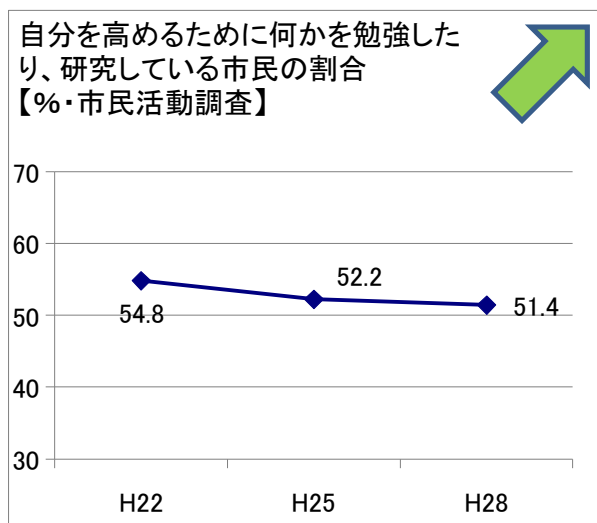
◆施策目的13「生涯にわたって学び続けることができるまちになる」



【担当】
生涯学習課

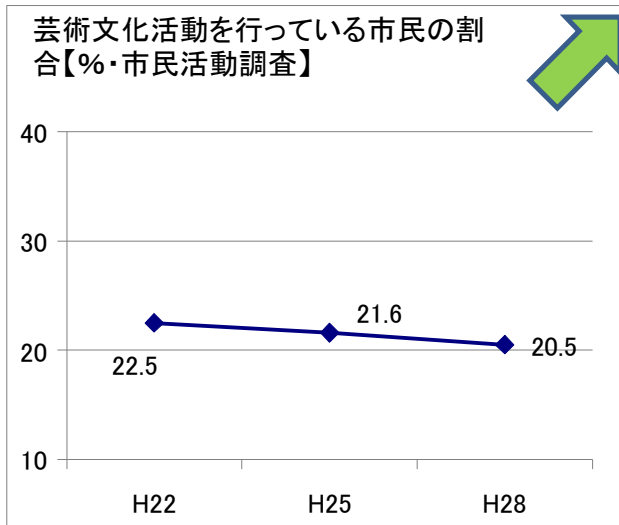


【担当】
生涯学習課

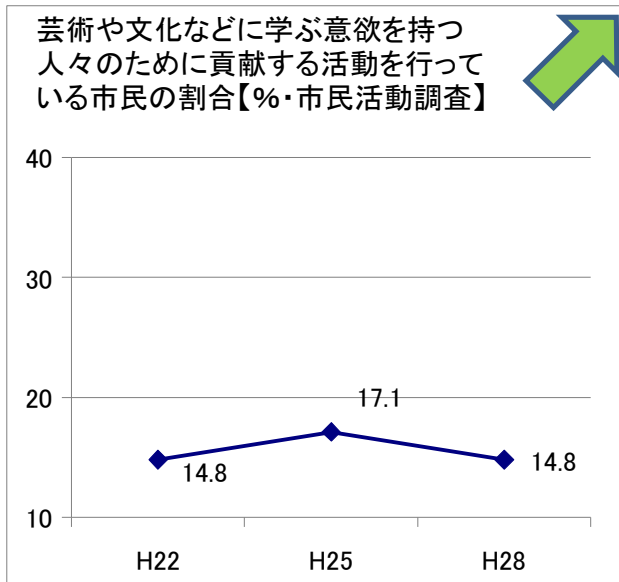


【市民活動調査結果】

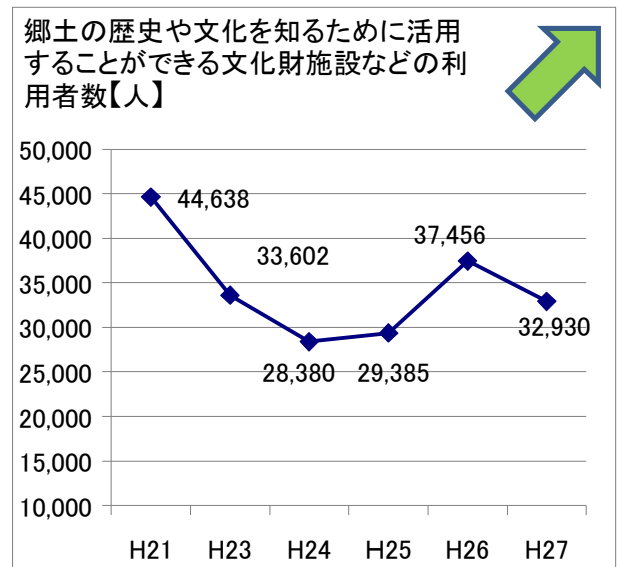
◆施策目的14「芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる」



【市民活動調査結果】



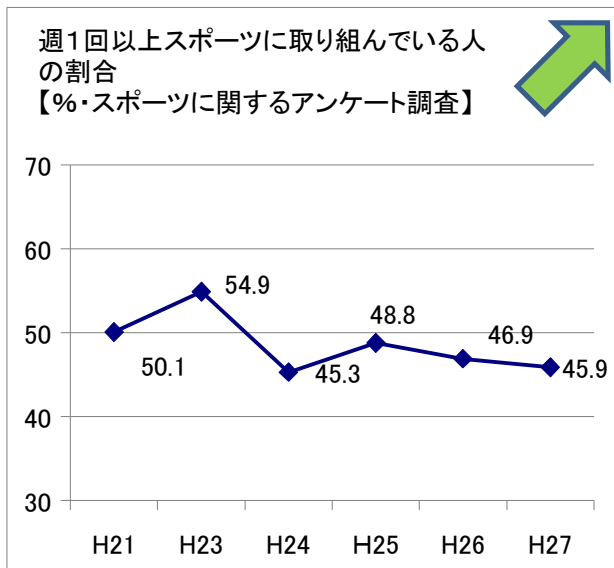
【市民活動調査結果】



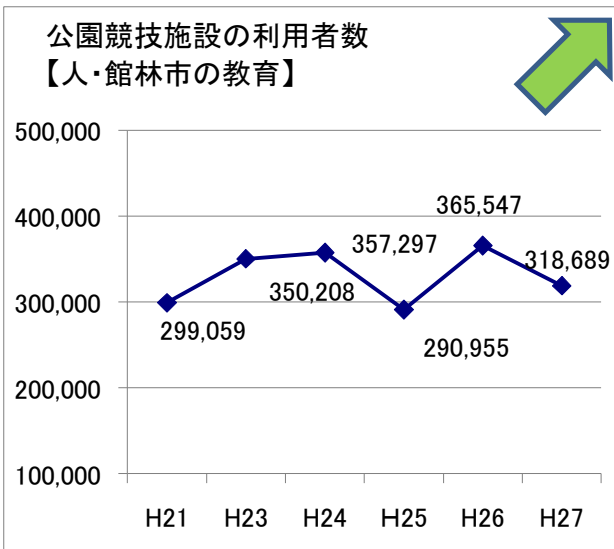
【担当】
文化振興課

【今後の対応等のコメント】
外部へのPR不足が最も大きな要因と考えられる。今後は館の魅力や展示会の周知方法の見直しを図り、広く市民や観光客へアピールしていきたい。

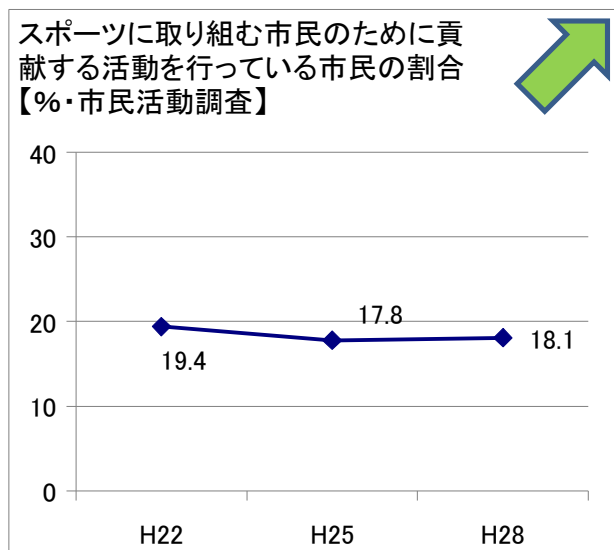
◆施策目的15「楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる」



【担当】
スポーツ振興課



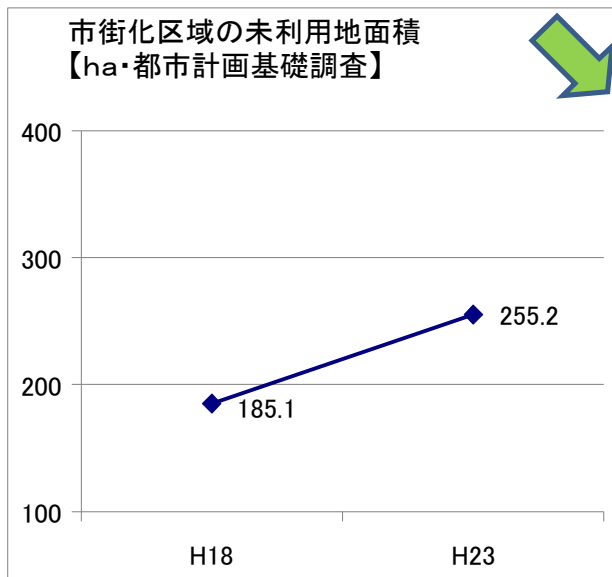
【担当】
スポーツ振興課



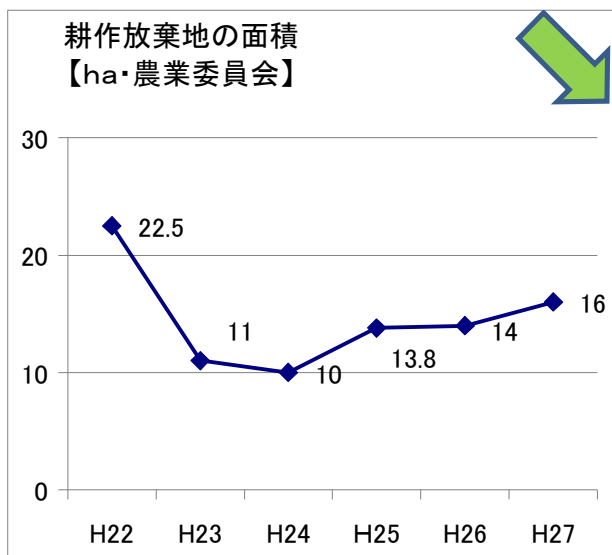
【市民活動調査結果】

基本目的VI「便利で快適な住みやすいまち」

◆施策目的16「地域性に応じた土地利用ができていくまちになる」



【担当】
都市計画課

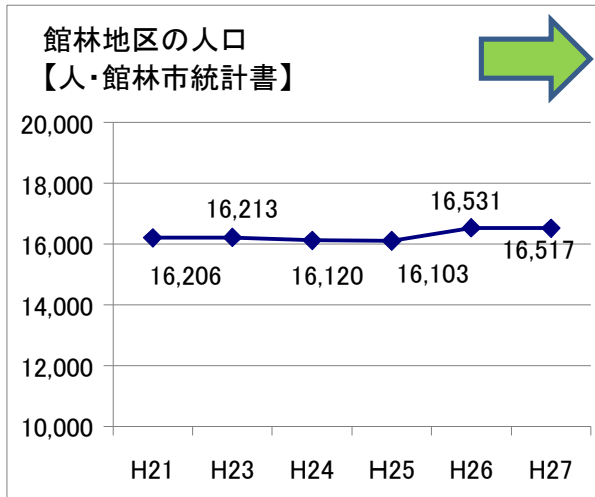


【担当】
農業委員会

【今後の対応等のコメント】

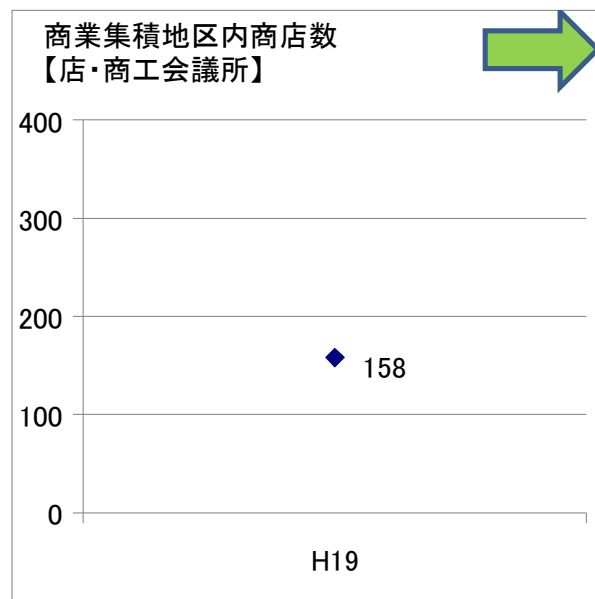
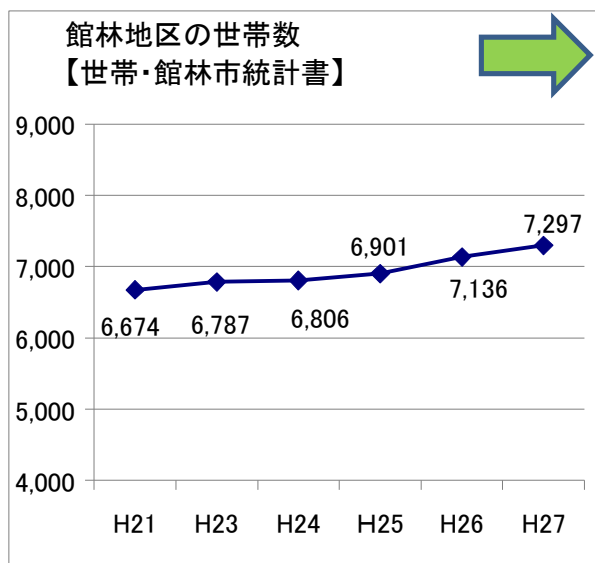
農業者の高齢化や後継者不足により耕作放棄地は増加すると考えられるが、農地パトロール、農地中間管理機構との連携を強化し、農用地の利用最適化を積極的に推進する。

◆施策目的17「まちなかににぎわいがあるまちになる」



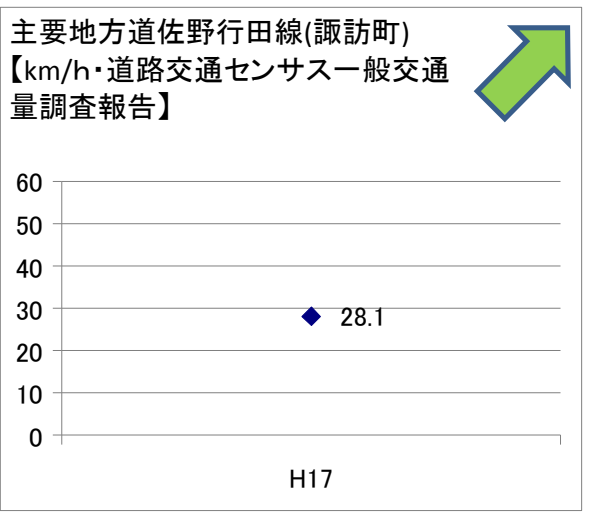
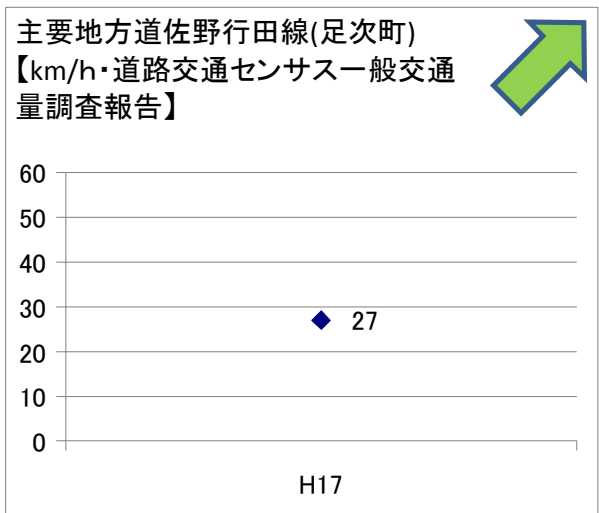
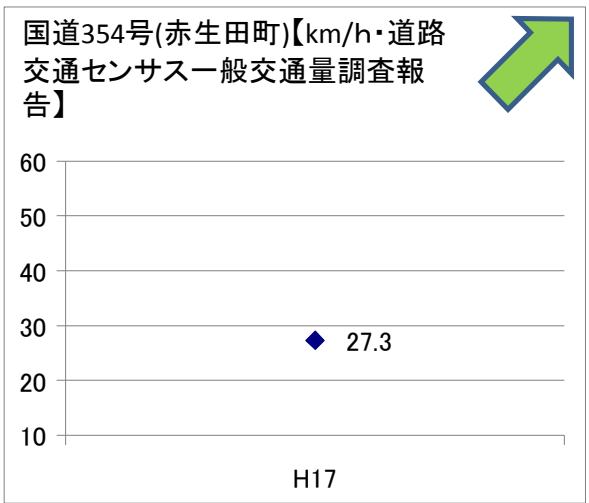
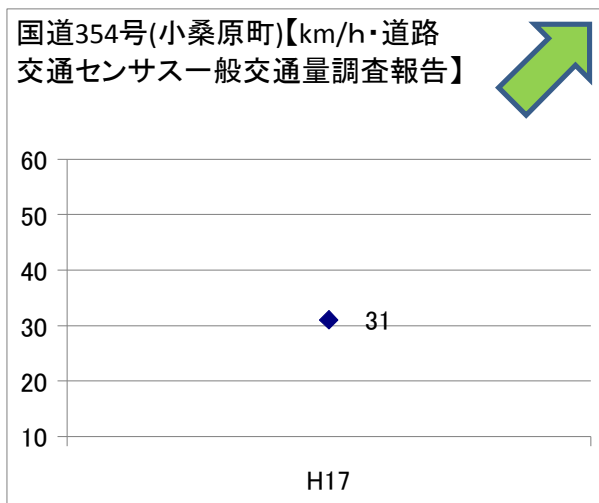
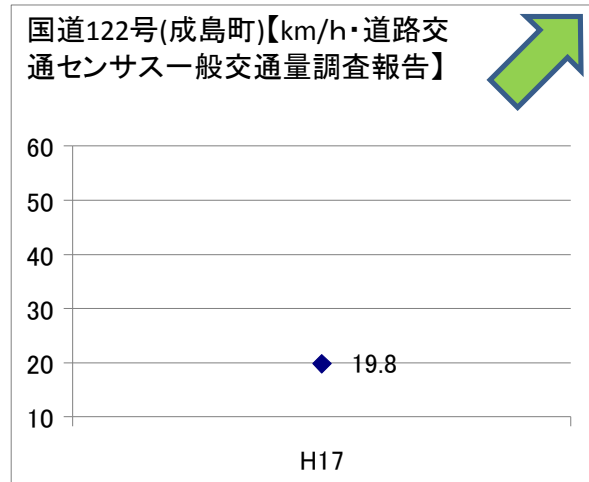
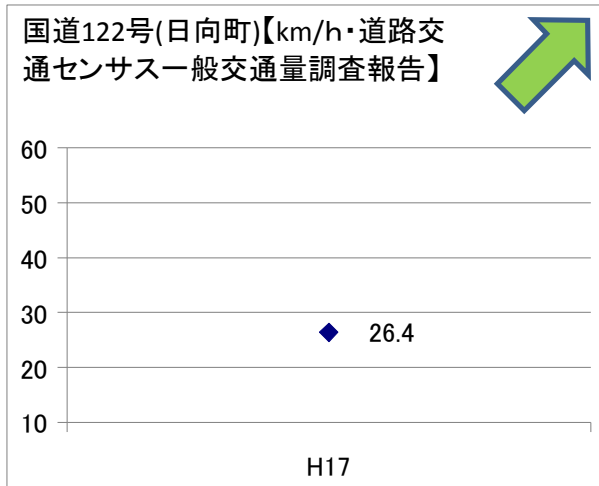
【担当】
行政課

【今後の対応等のコメント】
H27年4月1日現在(日本人のみ)の数。また、H26年から岡野南が加入した。



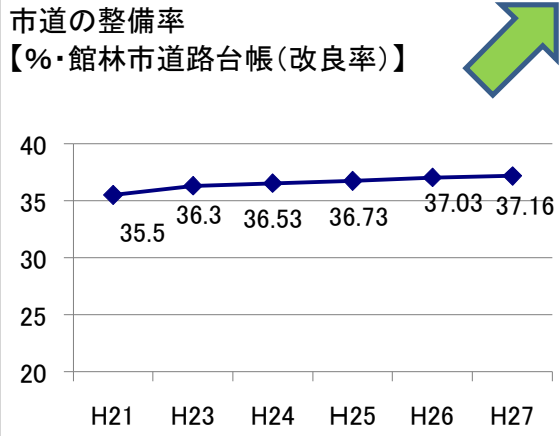
【担当】
商業観光課

◆施策目的18「人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる」



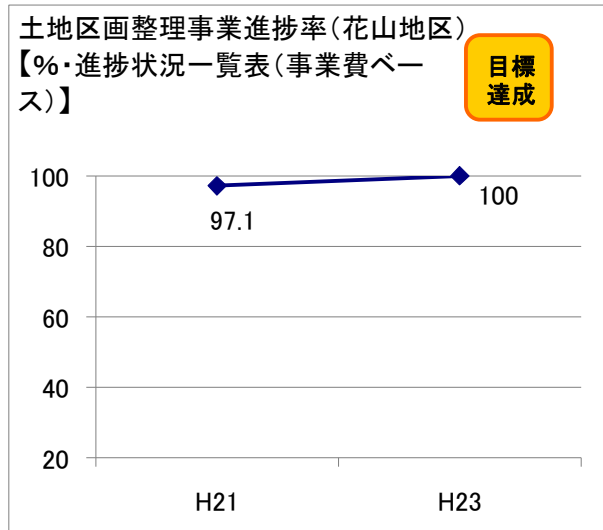
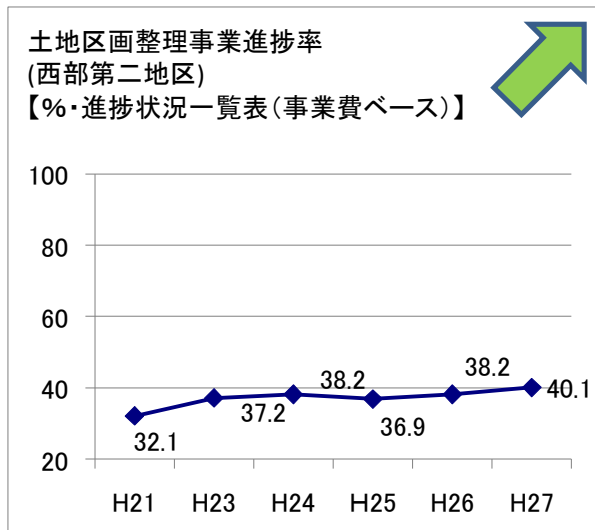
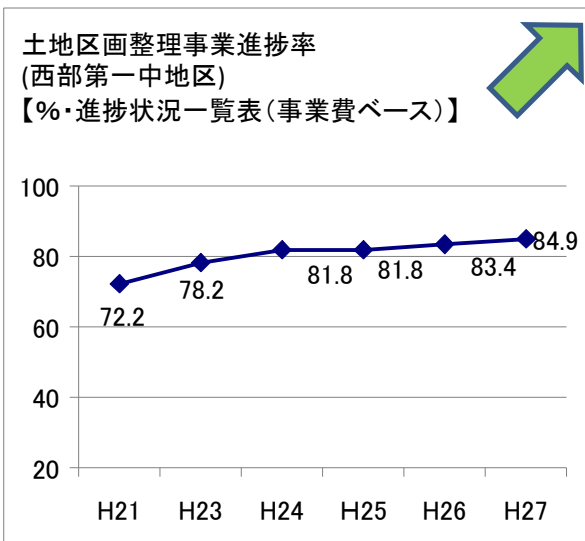
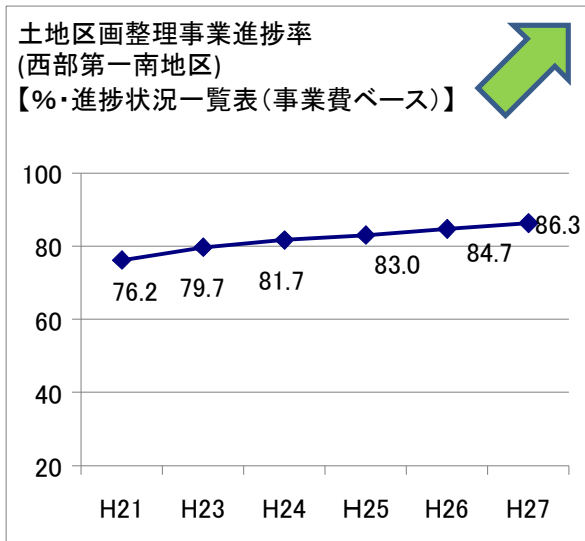
【担当】
都市計画課

【今後の対応等のコメント】
データ無し



【担当】
道路河川課

【今後の対応等のコメント】
市道1級6号線ほか12路線道路改良による。
地域との共創により、必要路線の道路改良を進める。

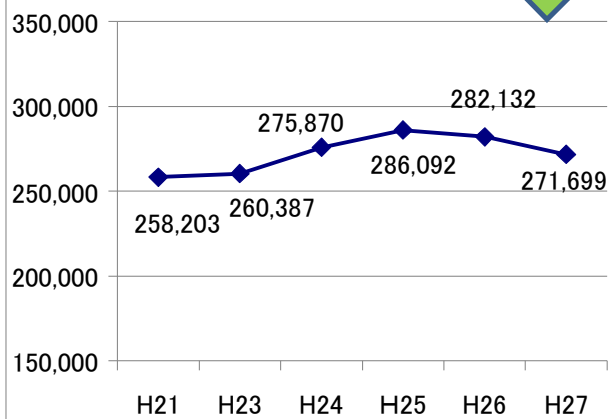


【担当】
区画整理課

【今後の対応等のコメント】
事業推進に取り組んでいる。引き続き、早期の完成を目指す。

路線バスの年間利用者数

【人・統計書】



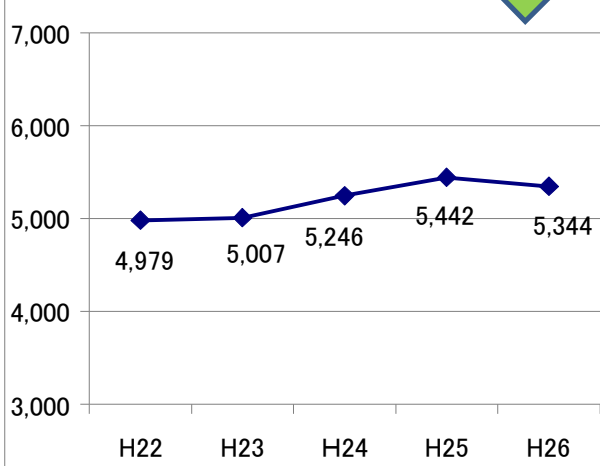
【担当】
安全安心課

【今後の対応等のコメント】

利用者数は減少傾向にあるため、近隣四町と連携を図り、住民ニーズに合った路線及びダイヤの見直しにより、利用者の増加を図る。

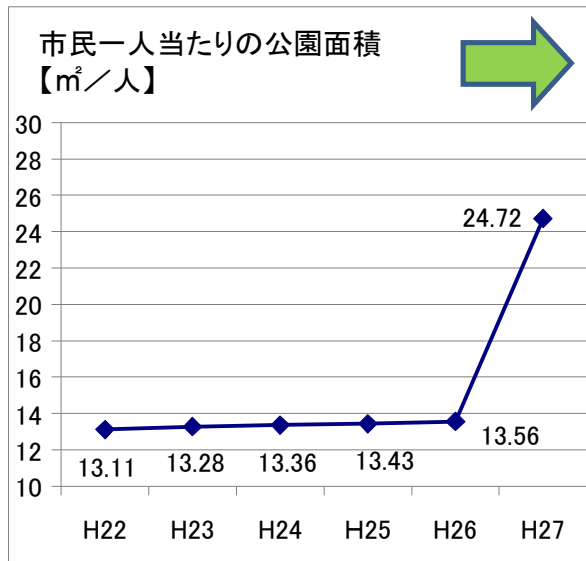
駅(市内)の年間乗降人員

【千人・統計書】



【担当】
企画課

◆施策目的19「緑の多い魅力のあるまちになる」

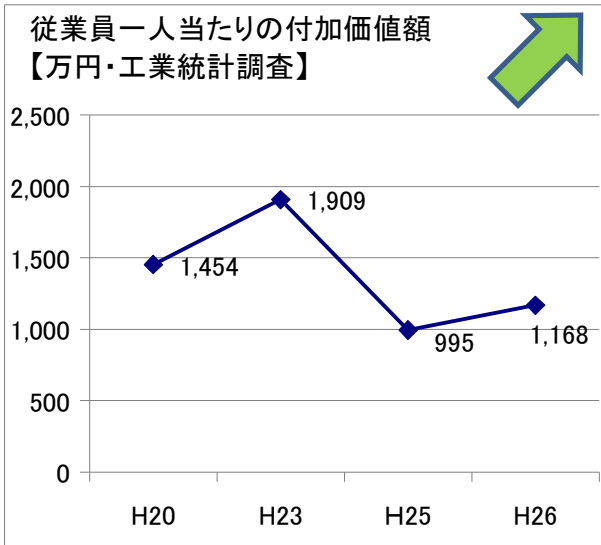


【担当】
緑のまち推進課

【今後の対応等のコメント】
県施行多々良沼公園の供用開始に伴う公園面積の増加による。

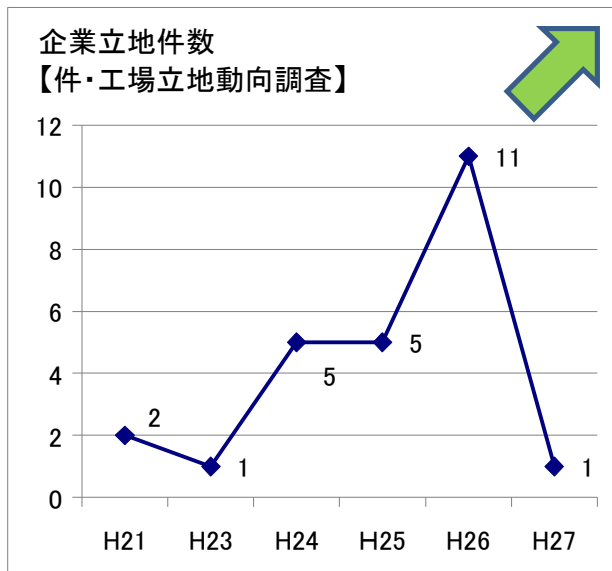
基本目的Ⅶ「出会いと交流のある元気で活力のあるまち」

◆施策目的20「新しい産業が起きるまちになる」



【担当】
産業政策課

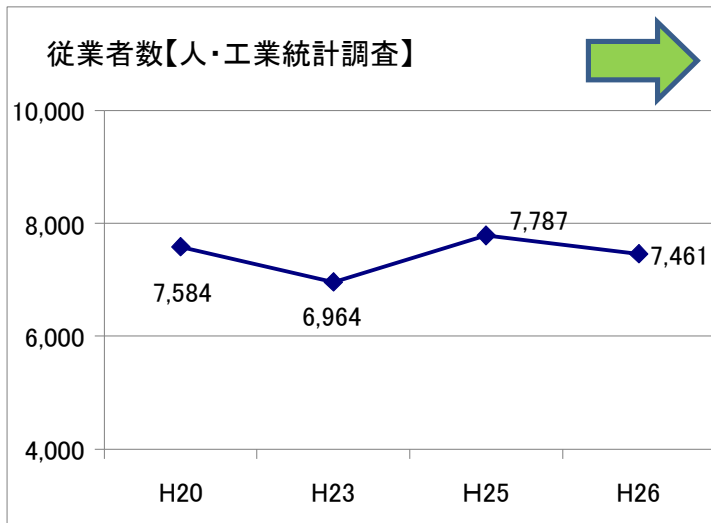
【今後の対応等のコメント】
中小企業への新製品開発支援等による高付加価値な製品生産を促進する。



【担当】
産業政策課

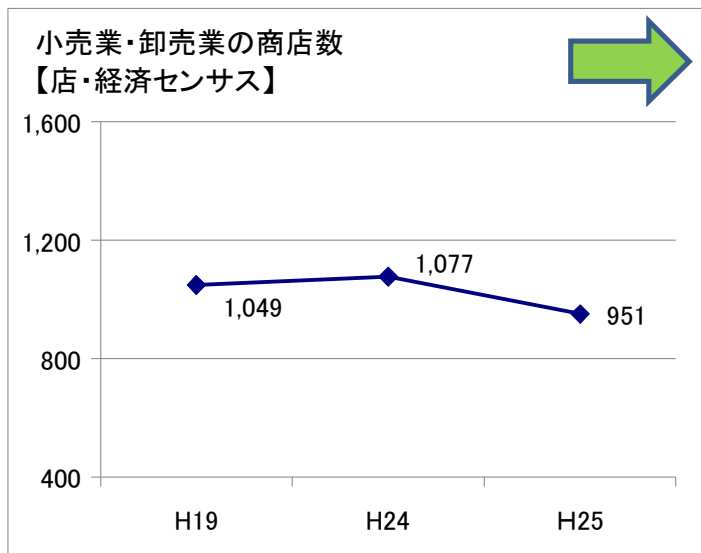
【今後の対応等のコメント】
企業の立地可能な団地の在庫がなく、企業進出ができない現状がある。企業立地の適地としての引き合いも多いことから、新たな団地開発が急務となっている。

◆施策目的21「事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる」

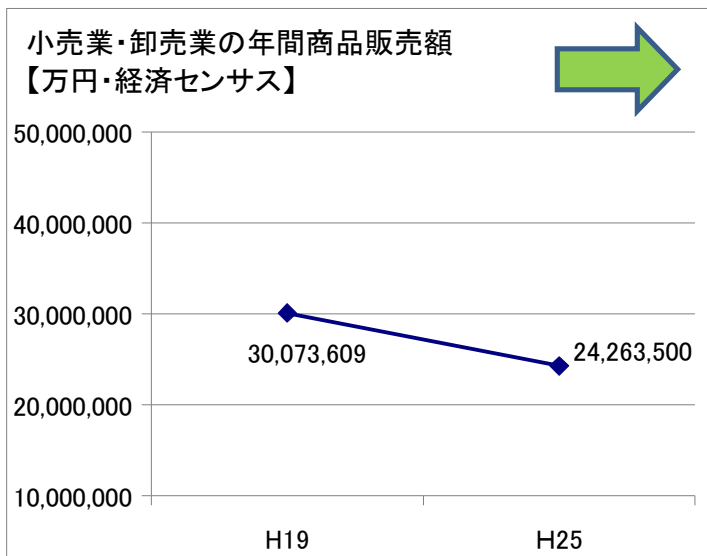


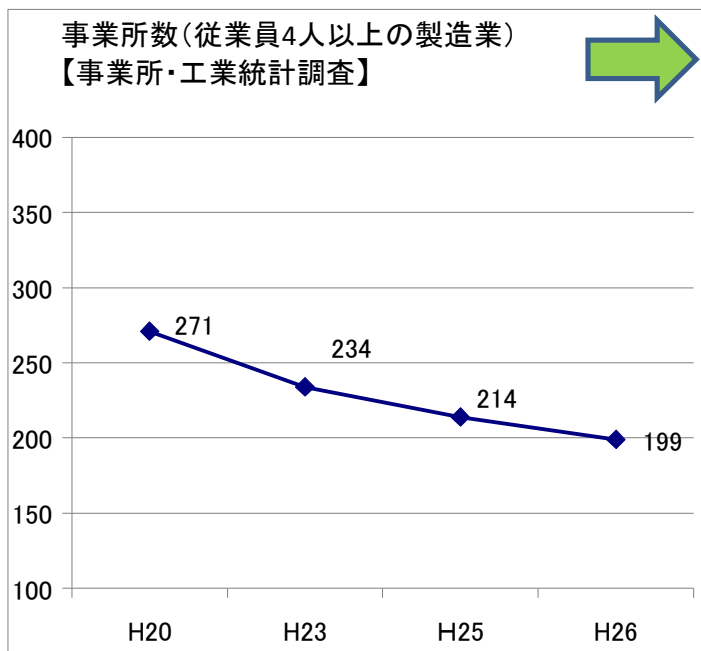
【担当】
産業政策課

【今後の対応等のコメント】
事業継承支援などにより、事業所の維持を目指すことで雇用の創出を図る。



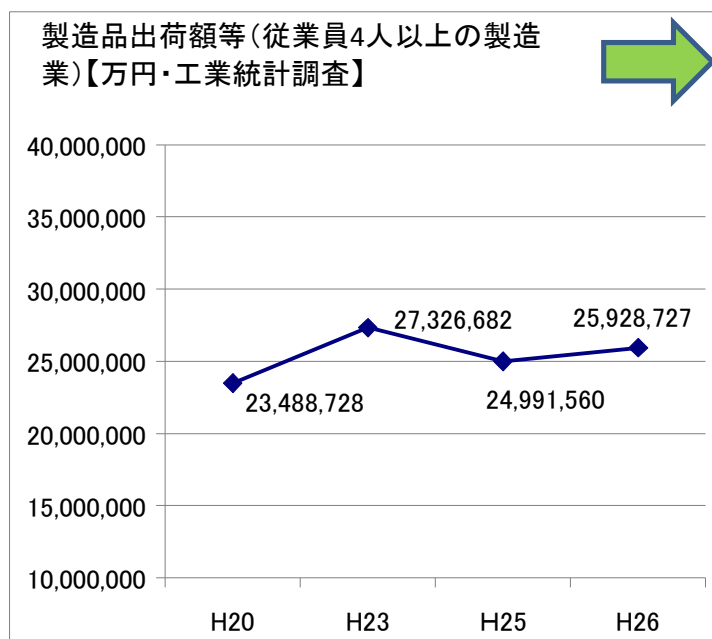
【担当】
商業観光課



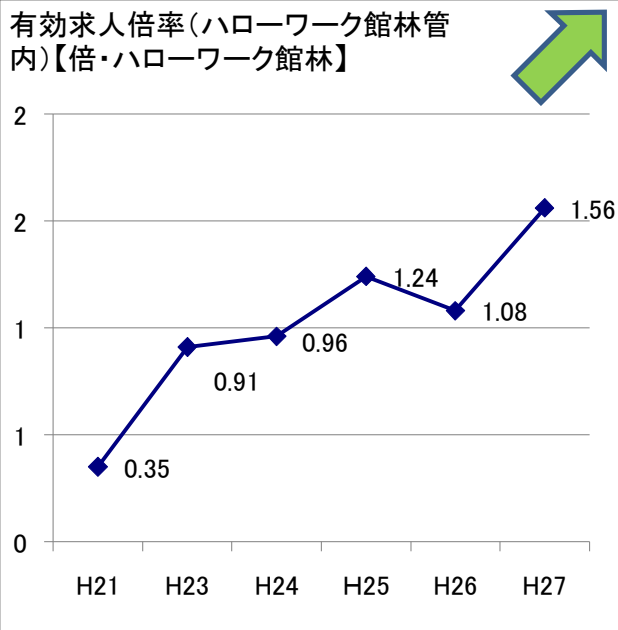


【担当】
産業政策課

【今後の対応等のコメント】
新設備導入支援などにより、事業所の増加を目指す。

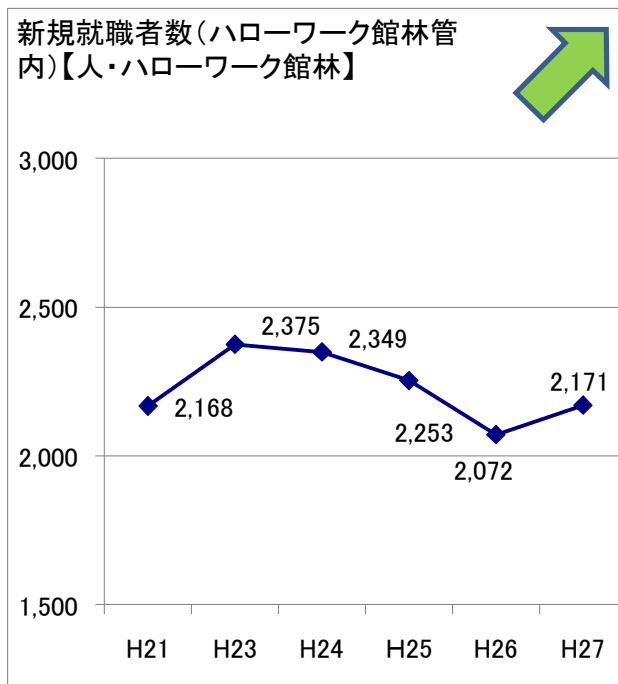


◆施策目的22「安定した労働環境が整っているまちになる」



【担当】
産業政策課

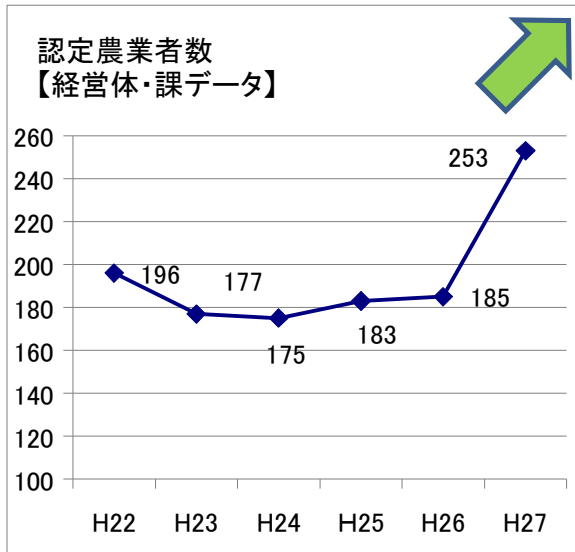
【今後の対応等のコメント】
平成21年度は、平成20年秋のリーマンショック直後だったため雇用情勢が急激に悪化し、有効求人倍率が極端に落ち込んだが、平成22年度から実施した市単独の雇用奨励金等による雇用創出・雇用安定対策と、国の景気浮揚策によって、雇用情勢は1.56倍にまで改善した。今後は雇用形態の転換(非正規雇用から正規雇用への転換)を支援し、若者が安心して定住できるまちを目指す。



【担当】
産業政策課

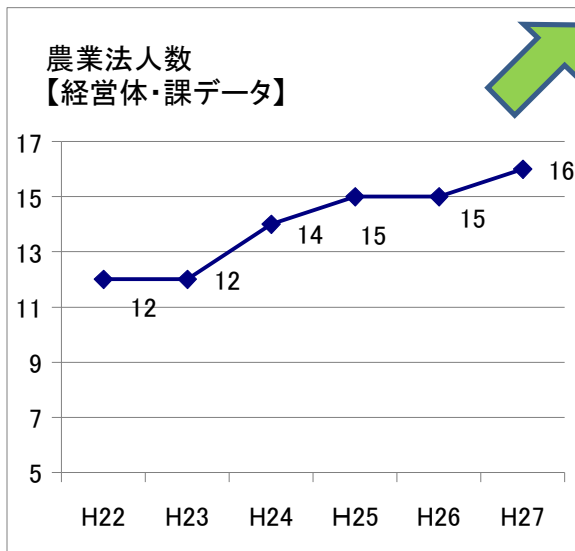
【今後の対応等のコメント】
雇用転換を支援し、若者が安心して定住できる街を目指す。

◆施策目的23「農産物を安定して提供できるまちになる」



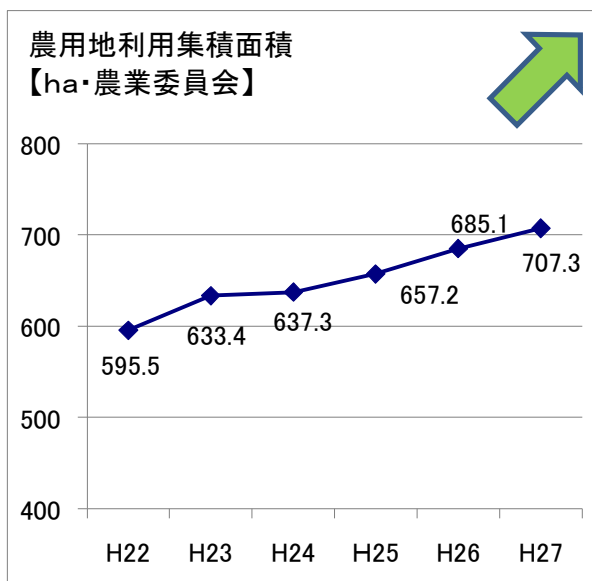
【担当】
農業振興課

【今後の対応等のコメント】
経営所得安定対策事業の制度改正に伴い一時的な増加がみられるが、農業従事者の高齢化と新規就農者が少ない状況は変わらないため、関係機関と連携して担い手の育成を図っていく。



【担当】
農業振興課

【今後の対応等のコメント】
関係機関と連携し、法人化へ誘導を図っていく。

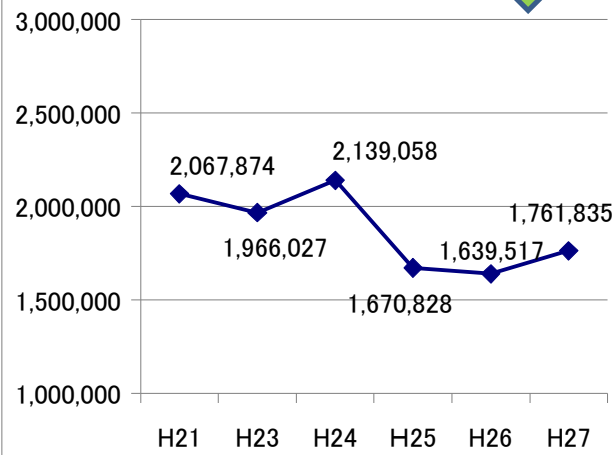


【担当】
農業委員会

【今後の対応等のコメント】
認定農業者の育成・確保、農地中間管理機構との連携を強化し、優良農用地の効率的な利用を更に推進する。

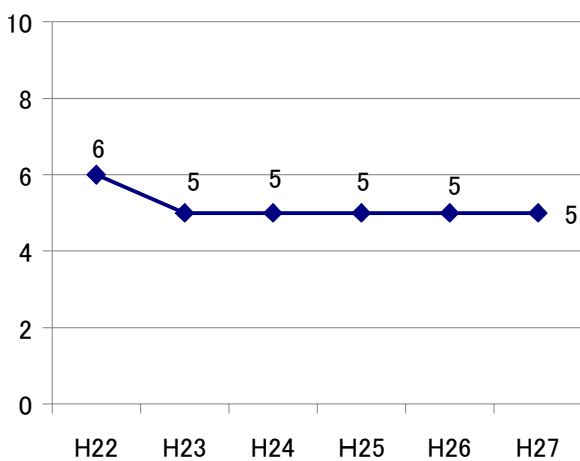
◆施策目的24「多くの人が訪れたいくなる個性と魅力のあるまちになる」

観光客入込数
【人・観光入込客数調査結果】



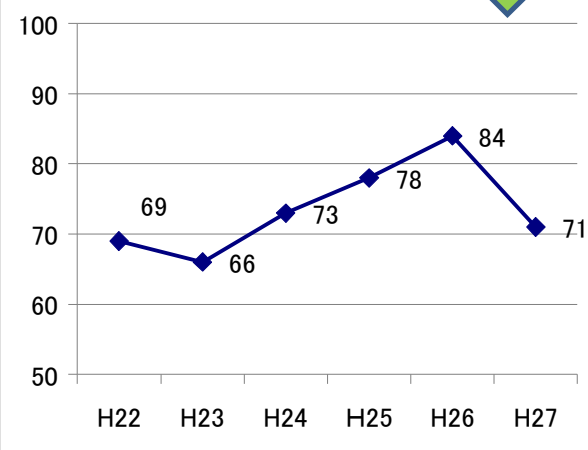
【担当】
商業観光課

観光ボランティアガイドの団体数
【団体・ボランティア団体総会資料】

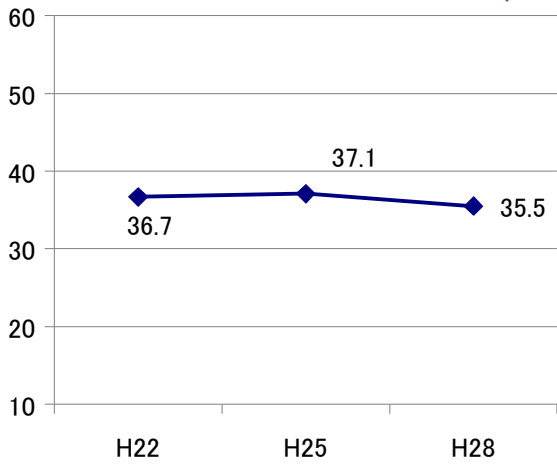


【担当】
商業観光課

観光ボランティアガイドの登録者数
【人・ボランティア団体総会資料】

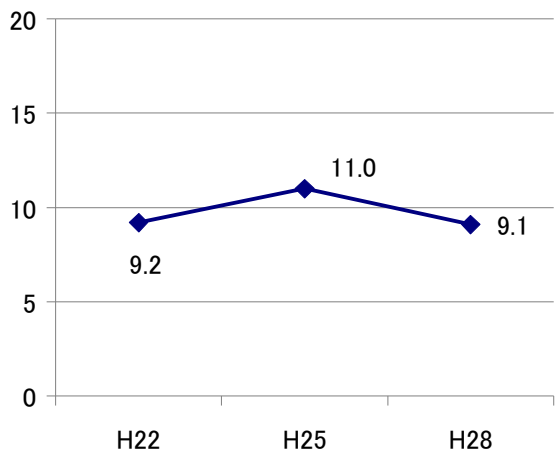


地域の行事などに参加している市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

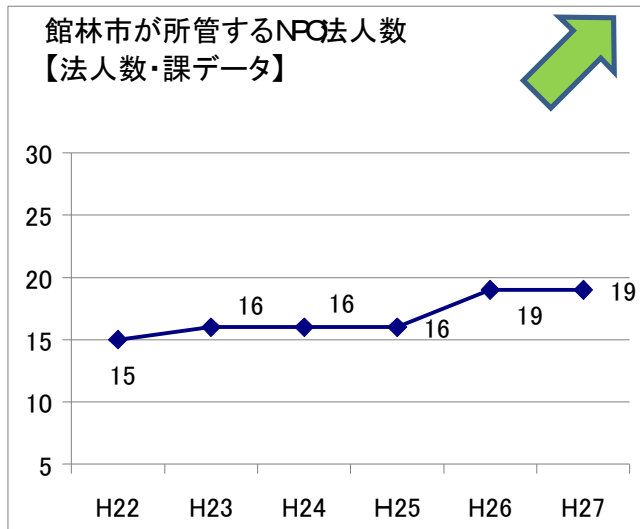
国内外から来訪した方たちと交流をすすめる活動をしている市民の割合【%・市民活動調査】



【市民活動調査結果】

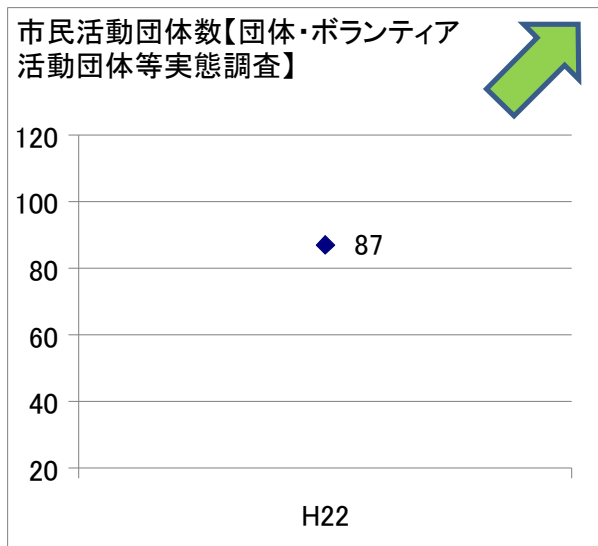
基本目的Ⅷ「まちづくりのしくみが整い発展できるまち」

◆施策目的25「まちづくりを市民と行政が共創して行うまちになる」

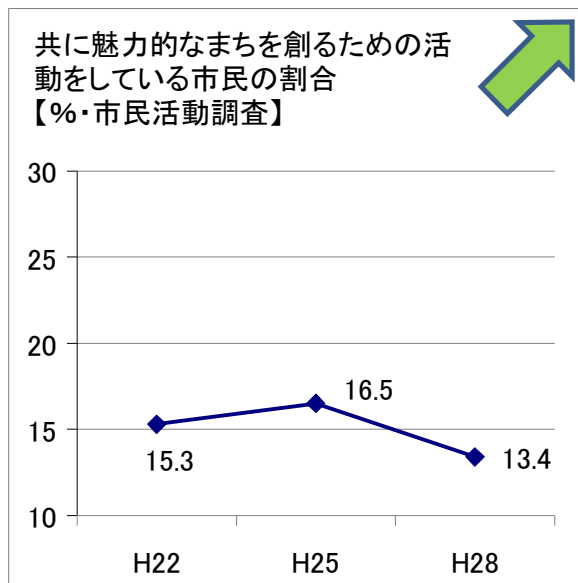


【担当】
市民協働課

【今後の対応等のコメント】
NPOの理念の更なる普及、啓発に努める。



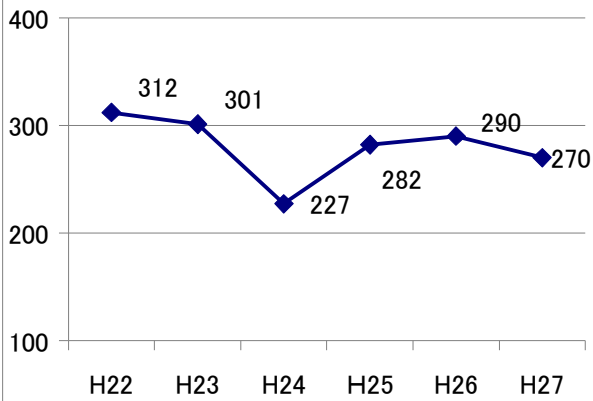
【担当】
市民協働課



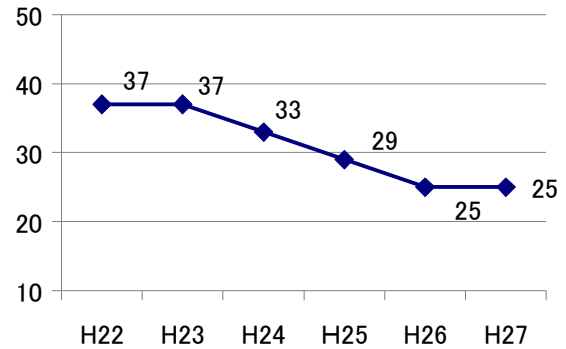
【市民活動調査結果】

◆施策目的26「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよいまちになる」

在住外国人を支援する市民の数(個人等)【人・館林市国際交流協会総会資料】



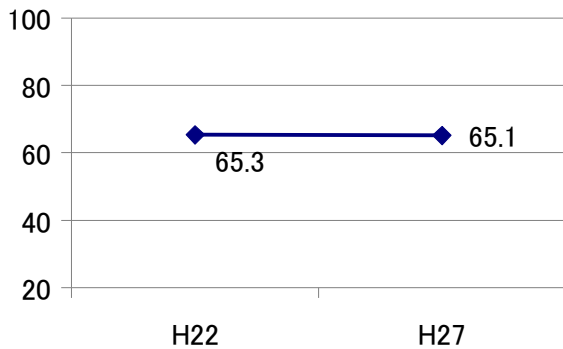
在住外国人を支援する市民の数(法人等)【団体・館林市国際交流協会総会資料】



【担当】
市民協働課

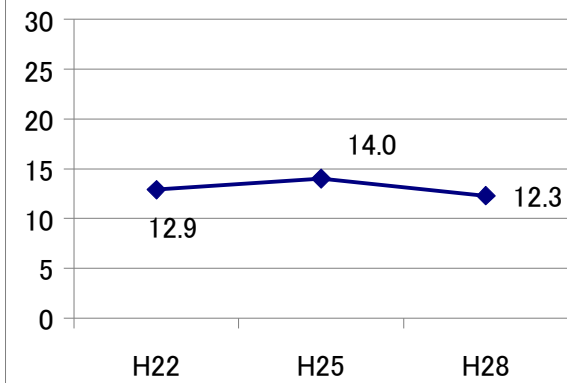
【今後の対応等のコメント】
会員数が伸び悩んでいるため、周知広報に努めるとともに魅力ある事業を展開する。

男性優位と思う市民の割合(男女の地位の平等感)【%・男女共同参画社会に関する市民意識調査】



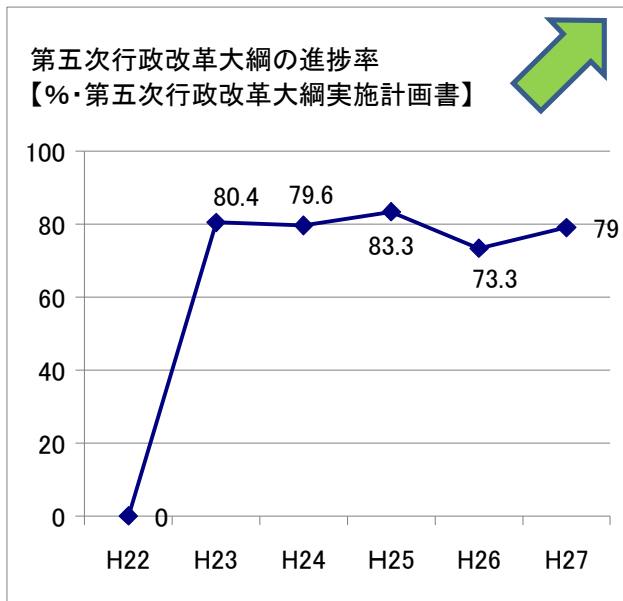
【担当】
市民協働課

人権が尊重される平和な社会をつくるための活動をしている市民の割合【%・市民活動調査】



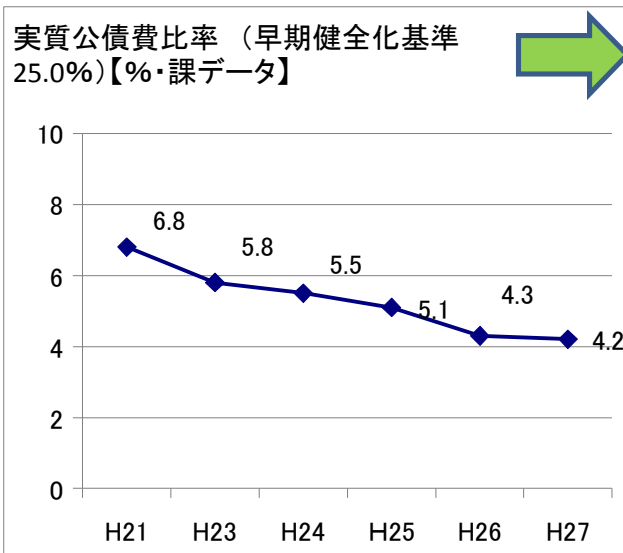
【市民活動調査結果】

◆施策目的27「高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる」



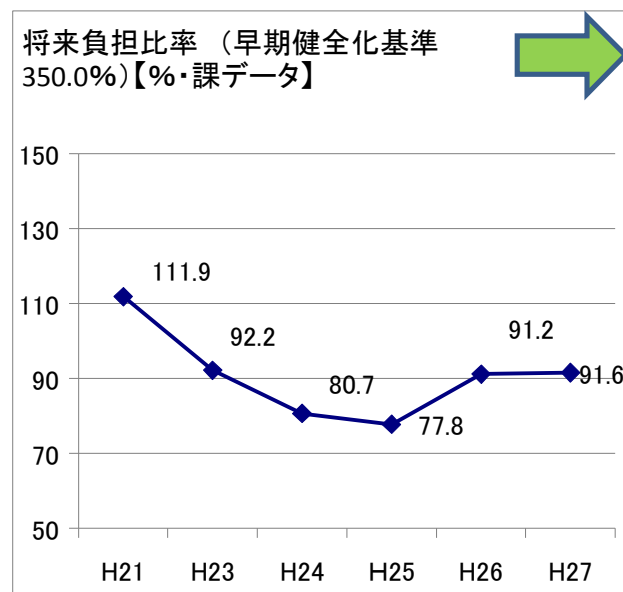
【担当】
企画課

【今後の対応等のコメント】
第六次行政改革大綱を着実に推進していく。



【担当】
財政課

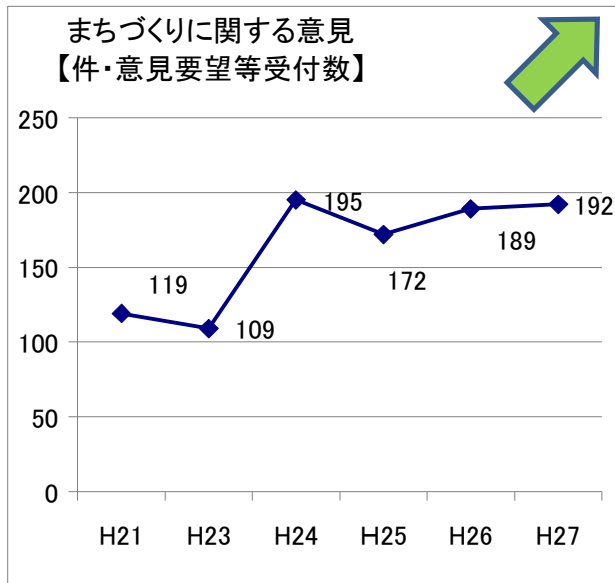
【今後の対応等のコメント】
前年度比0.1ポイントの減の要因は、標準財政規模の増などによる。今後も、歳入の確保や市債の発行における精査等により、健全財政に努める。



【担当】
財政課

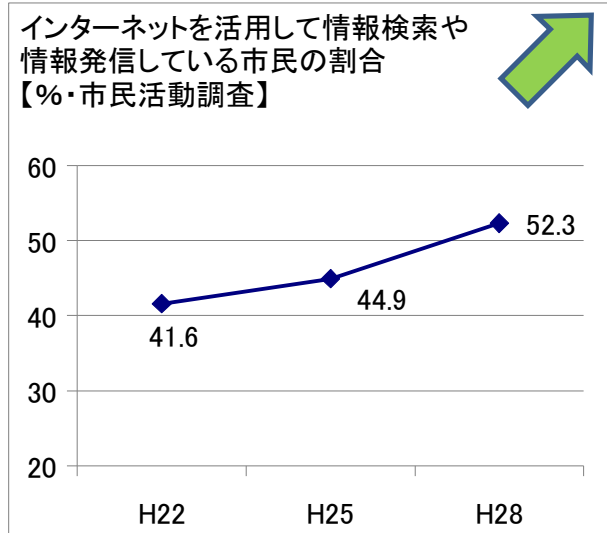
【今後の対応等のコメント】
前年度比0.4ポイントの増の要因は、館林衛生施設組合の一般廃棄物処理事業債残高の増などによる。一部事務組合の財政運営にも十分留意し、健全財政に努める。

◆施策目的28「開かれた行政となり、透明性の高いまちになる」

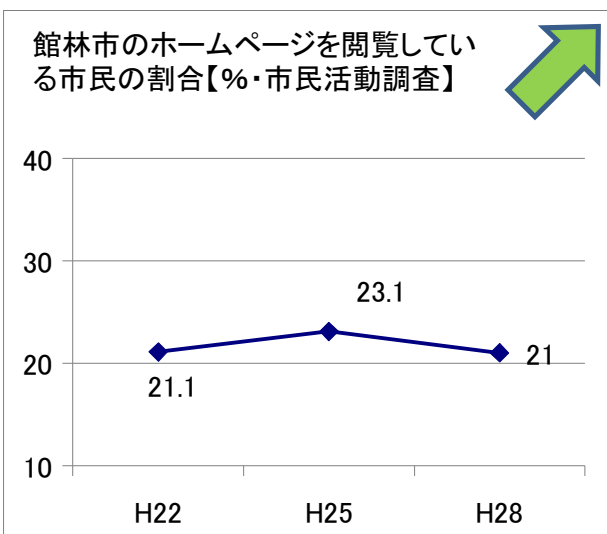


【担当】
市民協働課

【今後の対応等のコメント】
市政に生かすため、電子メールや文書、電話、面談等のあらゆる手段によって意見要望等を受け付ける。



【市民活動調査結果】



【市民活動調査結果】

第五次総合計画アウトカム別指標リスト一覧【平成26・27年度実績】

※H26年度の市民活動調査欄は、前回(H25年)実施の結果になります。

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H26年度 基準値に対する評価	H27年度 基準値に対する評価	備考
環境と安全	I	より良好な環境の形成・保全と安全安心なまち				
		01 良好な環境の中で、快適に暮らすことができるまちになる				
			・BOD数値(城沼中央の水質)	○	○	
			・CO ₂ 排出の抑制を心がけている市民の割合	○	○	市民活動調査
			・良好な環境をつくるための活動をしている市民の割合	×	○	市民活動調査
		02 ごみを減らし、資源を生かすまちになる				
			・市民一人あたりごみの排出量	○	○	
			・資源化率	○	○	
			・ごみ減量のためにさまざまな工夫をしている市民の割合	○	○	市民活動調査
			・地域として、ごみの発生抑制、再利用、再資源化に取り組んでいる市民の割合	○	○	市民活動調査
		03 安全でおいしい水が安定的に供給されているまちになる				
			・有効率(有効水量/総配水量)	×	×	
			・水道水の味についておいしいと思う市民の割合	—	—	
		04 災害に強く、犯罪のない安全安心なまちになる				
			・幹線排水路の整備率	○	○	
			・公共下水道雨水渠の整備率	○	○	
			・消防車及び救急車の平均到着時間	○	×	
			・刑法犯認知件数	○	○	
			・交通事故発生件数	○	○	
			・災害に備えさまざまな準備をしている市民の割合	○	○	市民活動調査
			・ご近所の方たちと声かけをしている市民の割合	○	○	市民活動調査
			・自主防災組織などに参加している市民の割合	○	○	市民活動調査
			・地域ぐるみで自主防犯活動などを行っている市民の割合	○	○	市民活動調査

第五次総合計画アウトカム別指標リスト一覧【平成26・27年度実績】

※H26年度の市民活動調査欄は、前回(H25年)実施の結果になります。

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H26年度 基準値に 対する評価	H27年度 基準値に 対する評価	備考		
福祉と健康	II	思いやりと助けあいのある暮らしやすいまち						
		05 地域で支えあい、誰もが自立できるまちになる						
			・福祉ボランティア登録者数		×	×		
			・福祉NPO法人数		○	○		
			・地域のなかで相談したり、助け合える友人・知人がいる市民の割合		×	×	市民活動調査	
			・地域の困った問題を、近所で協力して取り組んでいる市民の割合		○	○	市民活動調査	
		06 高齢者が生涯はつらつと生活できるまちになる						
			・高齢者に占める要介護認定者の割合		○	○		
			・高齢者の就業割合		—	—		
			・基本チェックリスト実施率(対65歳以上人口)		○	—		
			・高齢者などが、住みなれたまちで、いきいきと生活するために地域で支えあう活動をしている市民の割合		○	○	市民活動調査	
		07 障がい者が自立した生活をおくることができるまちになる						
			・民間企業における障がい者の実雇用率		○	○		
			・法定雇用率達成企業の割合		○	○		
			・障がい者などが、住みなれたまちで、いきいきと生活するために地域で支えあう活動をしている市民の割合		○	○	市民活動調査	
		08 互いに助けあい、安心して生活できるまちになる						
			・国民年金納付率		○	○		
			・国保税収納率		○	○		
			・生活保護受給世帯から自立した世帯数		○	×		
			・児童扶養手当受給者のうち自立した受給者数		○	○		
		III	心身ともに健康でいきいきと暮らせるまち					
			09 地域全体で健康づくりにとりくむまちになる					
				・三大死因(がん、心疾患、脳血管疾患)における死亡率		—	—	
				・健康づくりグループ活動団体数・人数		○	○	
				・生活習慣病予防健康診査のうち要指導・要医療者の割合		×	×	
				・健康の維持や体を鍛えるために運動をしている市民の割合		×	×	市民活動調査
				・定期的に健康診断を受けている市民の割合		○	○	市民活動調査
				・心身ともに元気で暮らせるよう、地域の人々とともに健康づくり活動をしている市民の割合		○	○	市民活動調査
10 適切な医療を受けることができるまちになる								
	・かかりつけ医・歯科医所持率			○	—			
	・救急救命士の有資格者数(館林地区消防組合)			○	○			
	・周産期死亡率			—	—			

第五次総合計画アウトカム別指標リスト一覧【平成26・27年度実績】

※H26年度の市民活動調査欄は、前回(H25年)実施の結果になります。

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H26年度 基準値に対する評価	H27年度 基準値に対する評価	備考		
子育てと学び	IV	子どもたちが健やかに成長できるまち						
		11 子育てを社会全体で支えあい、元気な子どもが育つまちになる						
			・乳幼児健診受診率、予防接種接種率		○	○		
			・子育て中の親を応援する活動を行っている市民の割合		×	×	市民活動調査	
			・子どもの心身の健全な成長を応援する活動を行っている市民の割合		×	○	市民活動調査	
		12 心身ともに健康で確かな学力を身につけた子どもが育つまちになる						
			・標準学力テストで全国平均を上回る小学校数(国語・算数2教科)6年生		○	○		
			・標準学力テストで全国平均を上回る中学校数(国語、社会、数学、理科、英語 5教科)2年生					
			・新体力テストで全国平均を上回る小学校数 5年生		—	○		
			・新体力テストで全国平均を上回る中学校数 2年生					
		V	学ぶよるこびと豊かな心を育むまち					
			13 生涯にわたって学び続けることができるまちになる					
			・生涯学習ボランティア登録者数		○	○		
			・生涯学習関係団体・サークルの登録数		○	○		
			・自分を高めるために何かを勉強したり、研究している市民の割合		×	×	市民活動調査	
	14 芸術や文化、歴史や伝統を知り親しむことで、郷土に愛着と誇りが持てるまちになる							
			・芸術文化活動を行っている市民の割合		×	×	市民活動調査	
			・芸術や文化などに学ぶ意欲を持つ人々のために貢献する活動を行っている市民の割合		○	×	市民活動調査	
			・郷土の歴史や文化を知るために活用することができる文化財施設などの利用者数		×	×		
	15 楽しんでスポーツができる環境があり、スポーツが盛んなまちになる							
			・週1回以上スポーツに取り組んでいる人の割合		×	×		
		・公園競技施設の利用者数		○	○			
		・スポーツに取り組む市民のために貢献する活動を行っている市民の割合		×	×	市民活動調査		

第五次総合計画アウトカム別指標リスト一覧【平成26・27年度実績】

※H26年度の市民活動調査欄は、前回(H25年)実施の結果になります。

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H26年度 基準値に対する評価	H27年度 基準値に対する評価	備考	
都市と産業	VI	便利で快適な住みやすいまち					
		16 地域性に応じた土地利用ができているまちになる					
		・市街化区域の未利用地面積	—	—			
		・耕作放棄地の面積	○	○			
		17 まちなかににぎわいがあるまちになる					
		・館林地区の人口及び世帯数	○	○			
		・商業集積地区内商店数	—	—			
		18 人や物が移動しやすく、快適な生活がおくれるまちになる					
		・走行速度調査	—	—			
		国道122号					
		国道354号					
		主要地方道佐野行田線					
		・市道の整備率	○	○			
		・土地区画整理事業進捗率	○	○			
		西部第一南地区					
		西部第一中地区					
		西部第二地区					
		花山地区					
		・路線バスの年間利用者数	○	○			
		・駅(市内)の年間乗降人員	○	—			
		19 緑の多い魅力のあるまちになる					
		・市民一人当たりの公園面積	○	○			
		出会いと交流のある元気で活力のあるまち					
		20 新しい産業が起きるまちになる					
		・従業員一人当たりの付加価値額	—	—			
		・企業立地件数	○	×			
		21 事業者の活発な活動により、商工業が盛んなまちになる					
		・従業者数	—	—			
		・小売業・卸売業の商店数・年間商品販売額	—	—			
		・事業所数・製造品出荷額等	—	—			

第五次総合計画アウトカム別指標リスト一覧【平成26・27年度実績】

※H26年度の市民活動調査欄は、前回(H25年)実施の結果になります。

部会	基本目的	施策目的	アウトカム	H26年度 基準値に対する評価	H27年度 基準値に対する評価	備考
都市と産業	VII		22 安定した労働環境が整っているまちになる			
			・有効求人倍率(ハローワーク館林管内)	○	○	
			・新規就職者数(ハローワーク館林管内)	×	○	
			23 農産物を安定して提供できるまちになる			
			・認定農業者数	×	○	
			・農業法人数	○	○	
			・農用地利用集積面積	○	○	
			24 多くの人が訪れたい個性と魅力のあるまちになる			
			・観光客入込数	×	×	
			・観光ボランティアガイドの団体数及び登録者数	○	×	
			・地域の行事などに参加している市民の割合	○	×	市民活動調査
			・国内外から来訪した方たちと交流をすすめる活動をしている市民の割合	○	×	市民活動調査
計画の推進	VIII		まちづくりのしくみが整い発展できるまち			
			25 まちづくりを市民と行政が共創しておこなうまちになる			
			・NPO法人数	○	○	
			・市民活動団体数	—	—	
			・共に魅力的なまちを創るために活動している市民の割合	○	×	市民活動調査
			26 人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよいまちになる			
			・在住外国人を支援する市民の数	×	×	
			・男性優位と思う市民の割合(男女の地位の平等感)	—	○	
			・人権が尊重される平和な社会をつくるための活動をしている市民の割合	○	×	市民活動調査
			27 高品質で生産性の高い行政活動が展開されているまちになる			
			・第五次行政改革大綱の進捗状況	○	○	
			・財政指標(健全化判断比率)早期健全化基準値内の維持			
			実質公債費比率 (早期健全化基準 25.0%)	○	○	
			将来負担比率 (早期健全化基準 350.0%)			
			28 開かれた行政となり、透明性の高いまちになる			
	・まちづくりに関する意見	○	○			
	・インターネットを活用して情報検索や情報発信している市民の割合	○	○	市民活動調査		
	・館林市のホームページを閲覧している市民の割合	○	×	市民活動調査		